

**子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査
報告書**

令和6年3月

呉市 こども部 こども支援課

内容

1. 調査概要.....	1
(1) 目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 調査期間.....	1
(5) 回収状況.....	1
(6) 報告書の見方.....	1
2. 調査結果.....	2
(1) 回答者の属性.....	2
(2) 周囲の人との関わり・居場所について.....	6
(3) 日頃の意識について.....	13
(4) 地域活動への参加状況について.....	16
(5) 結婚・子どもへの考えについて.....	21
(6) 悩みごと・困難があった時の対応について.....	25
(7) スマートフォンなどの利用について.....	35
(8) 青少年・若者を対象とした施設について.....	37
(9) 子どもや若者に関する施策，意見反映について.....	40
3. 資料編（調査票）.....	47

1. 調査概要

(1) 目的

本市における子ども・若者計画（子ども・若者育成支援推進法第9条第2項に基づく市町村子ども・若者計画）策定にあたり、青少年の意識や行動等について現状を把握し、子ども・若者の健やかな成長と自立に向けた支援、環境整備についての計画に反映させるため、その基礎となるニーズ調査を行うものです。

(2) 調査対象

市内の16歳から30歳以下の市民2,000名

※層化二段無作為抽出法（17支所の所管区域及び中央の18区域ごとの人口比）

(3) 調査方法

配布は郵送法で行い、回収はインターネットで行いました。

(4) 調査期間

令和6年1月22日(月)～2月20日(火)の30日間

(5) 回収状況

調査票の配布・回収状況は、次のとおりです。

調査配付数	回収数	回収率
2,000	426	21.3%

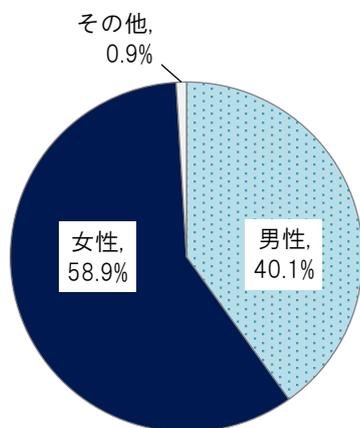
(6) 報告書の見方

- ① 回答結果は、有効回答数に対して、それぞれの回答の占める割合を示しています。小数第2位を四捨五入しているため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計した値が100.0%にならない場合があります。
- ② 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの回答の占める割合を示しています。そのため合計が100.0%を超える場合があります。
- ③ グラフ及び表のサンプル数（n）は、無回答を除いた、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- ④ 本文中の設問及び選択肢は簡略化している場合があります。
- ⑤ グラフが煩雑になる場合は、グラフ中の数値表示を省略しています。

2. 調査結果

(1) 回答者の属性

[F1] あなたの性別をお答えください。(n=426)



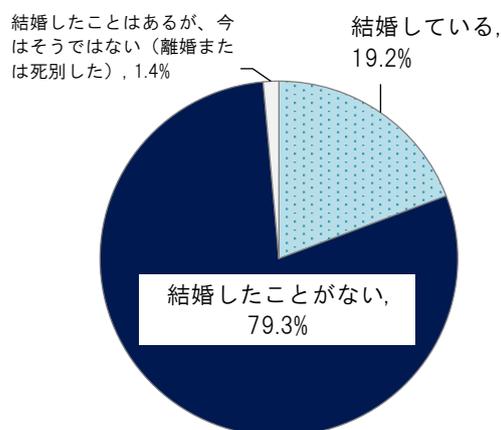
[F2] あなたの年齢をお答えください。(n=426)

No.	項目	人数	割合(%)
1	16歳	35	8.2
2	17歳	45	10.6
3	18歳	30	7.0
4	19歳	19	4.5
5	20歳	20	4.7
6	21歳	22	5.2
7	22歳	27	6.3
8	23歳	26	6.1
9	24歳	30	7.0
10	25歳	21	4.9
11	26歳	30	7.0
12	27歳	22	5.2
13	28歳	27	6.3
14	29歳	27	6.3
15	30歳	45	10.6
有効回答		426	100.0

[F3] あなたのお住まいの地区をお答えください。(n=426)

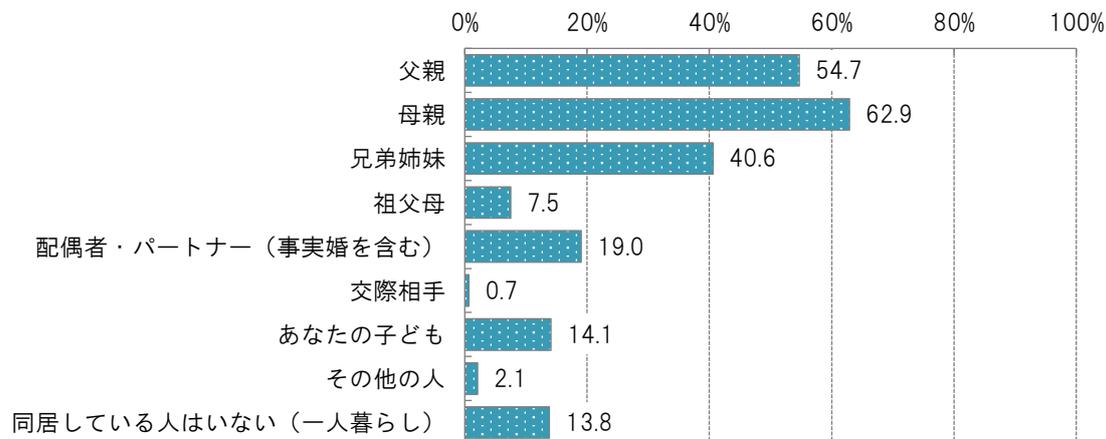
No.	項目	人数	割合(%)
1	中央	100	23.5
2	吉浦	22	5.2
3	警固屋	5	1.2
4	阿賀	26	6.1
5	広	101	23.7
6	仁方	10	2.3
7	宮原	13	3.1
8	天応	10	2.3
9	昭和	55	12.9
10	郷原	12	2.8
11	下蒲刈	7	1.6
12	川尻	11	2.6
13	音戸	18	4.2
14	倉橋	2	0.5
15	蒲刈	6	1.4
16	安浦	11	2.6
17	豊浜	5	1.2
18	豊	12	2.8
有効回答		426	100.0

[F4] あなたの現在の婚姻状況をお答えください。(n=426)



[F5] 現在、あなたが同居（一緒に住んでいる）人を全て選択してください。(n=426)

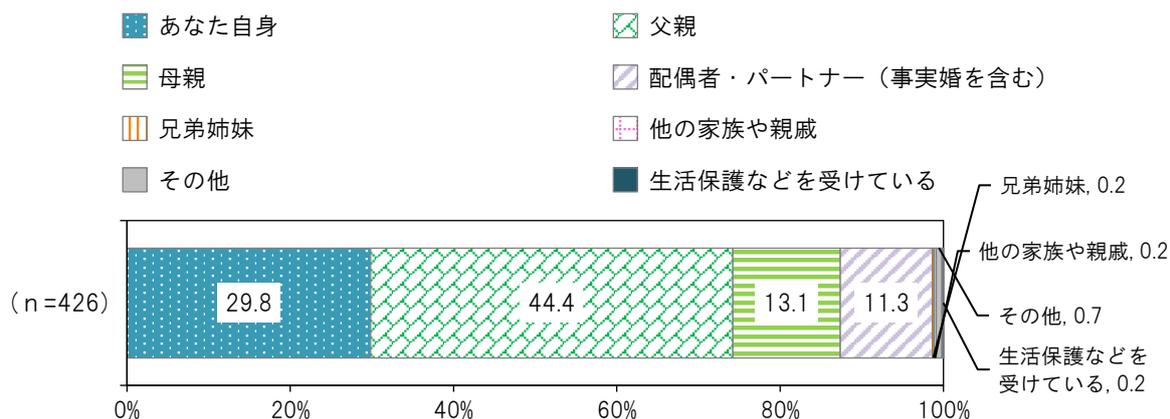
※「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。



[F6] あなたの生計を支えている人（生活のお金を負担している人）は誰ですか。(n=426)

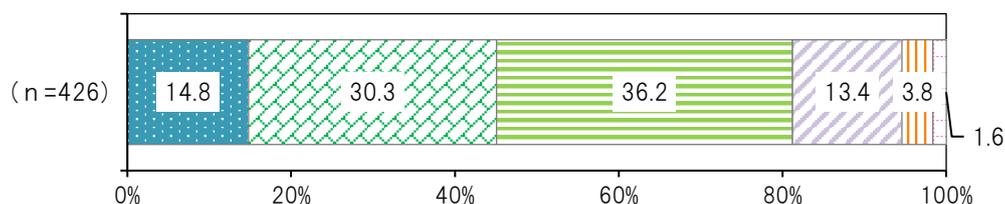
※複数いる場合は、もっとも多い金額を負担している人をお答えください。

※主に仕送りで生活している方は、その仕送りを主にしている人をお答えください。

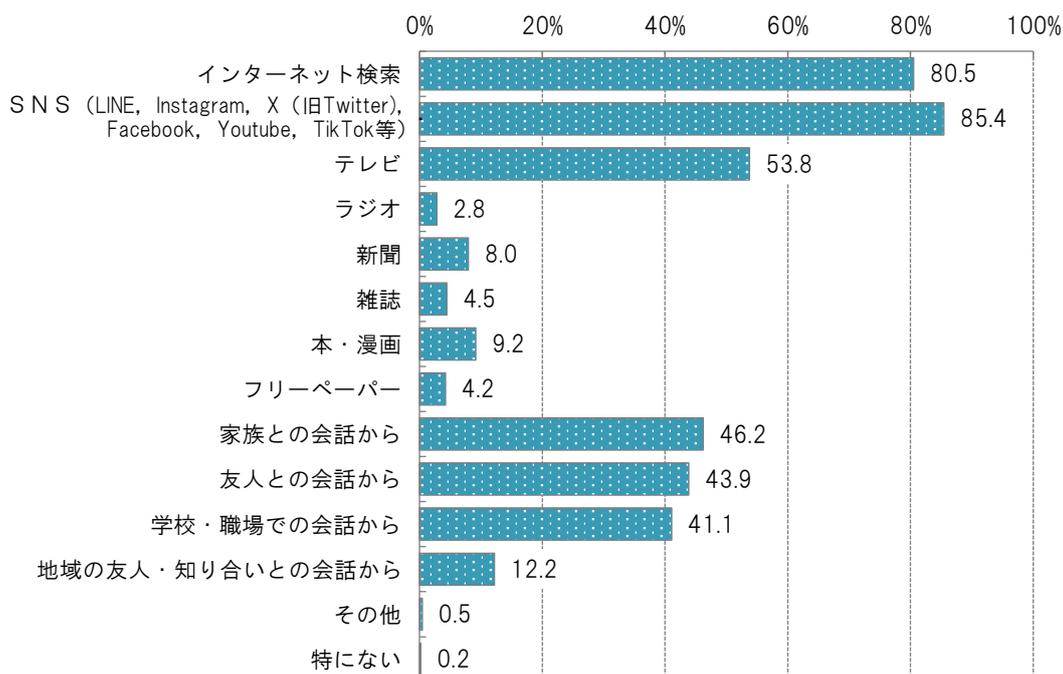


[F7] 現在のあなたの暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）をどのように感じていますか。あなたの実感でお答えください。(n=426)

- 生活に十分な余裕がある
- 生活にある程度の余裕がある
- 生活に余裕は無いが、それほど困ってもいない
- 生活がやや苦しい
- 生活が大変苦しい
- わからない



[F8]あなたは新しい情報をどのように入手していますか。(n=426)



[F9] あなたの最終学歴をお答えください。
在学中の方は、現在在学している
学校をお答えください。(n=426)

No.	項目	人数	割合(%)
1	中学校	6	1.4
2	高等学校	197	46.2
3	専修学校・ 各種学校	37	8.7
4	高等専門学校・ 短期大学	39	9.2
5	大学	128	30.0
6	大学院	11	2.6
7	その他	8	1.9
	有効回答	426	100.0

[F10] あなたの現在の就学・就労の状況をお答えください。(n=426)

※複数当てはまる仕事をお持ちの場合は、
主なものについてお答えください。

No.	項目	人数	割合(%)
1	学生 (予備校生を 含む)	171	40.1
2	正社員・正規職員	162	38.0
3	契約社員・嘱託・ 派遣社員	12	2.8
4	パート・アルバイト ※学生のアル バイトは除きます	32	7.5
5	会社などの役員	4	0.9
6	自営業・ フリーランス	5	1.2
7	その他の形態で 働いている	6	1.4
8	家事専業 (主婦・主夫)	16	3.8
9	家事手伝い・ 家族従事者	1	0.2
10	無職	17	4.0
	有効回答	426	100.0

※[F10]で学生または未就労の方について

[F11] あなたの今までの就職・就労経験についてお答えください。(n=205)

No.	項目	人数	割合(%)
1	正社員・正規職員として働いたことがある	19	9.3
2	その他の形態（パート・アルバイトを含む）で働いたことがある	86	42.0
3	今まで働いたことはない	100	48.8
有効回答		205	100.0

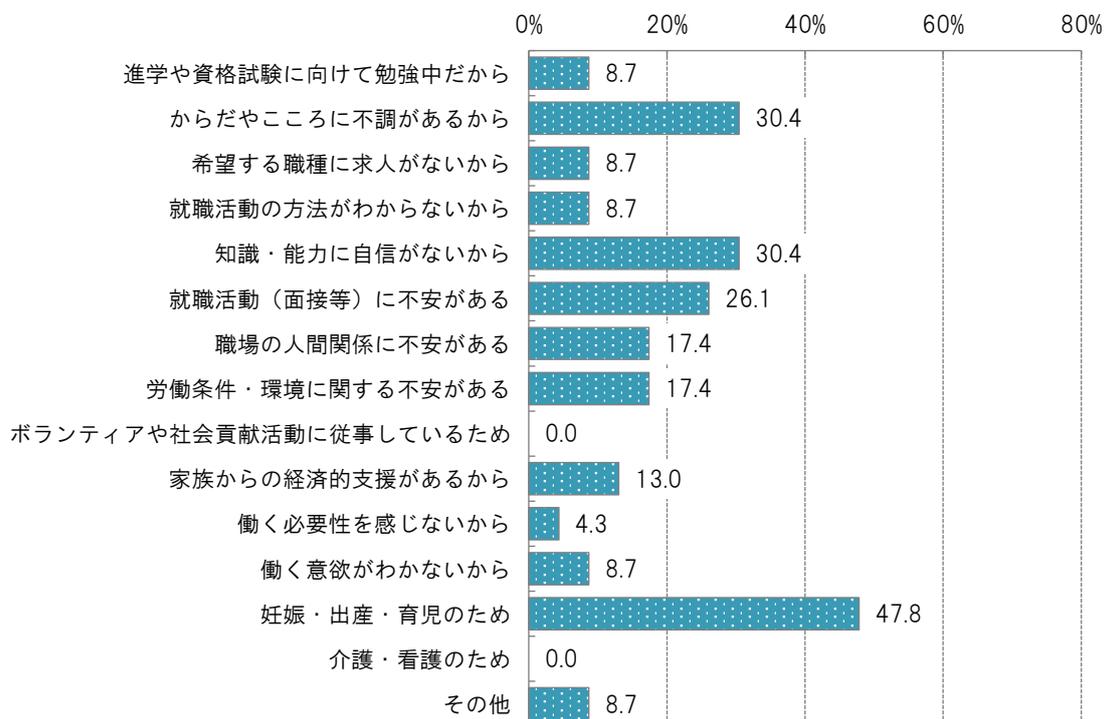
※[F10]で未就労の方について

[F12] あなたは今後、就職・就労したいと思いますか。(n=34)

No.	項目	人数	割合(%)
1	就職・就労を希望しており、現在就職活動等をしている	11	32.4
2	就職・就労を希望しているが、現在は就職活動等をしていない	18	52.9
3	就職・就労を希望していない	5	14.7
有効回答		34	100.0

※[F12]で「就職・就労を希望しているが、現在は就職活動等をしていない」または「就職・就労を希望していない」方について

[F13] あなたが就職活動等をしていない、または就職・就労を希望していない理由は何ですか。当てはまるものを全て選択してください。(n=23)

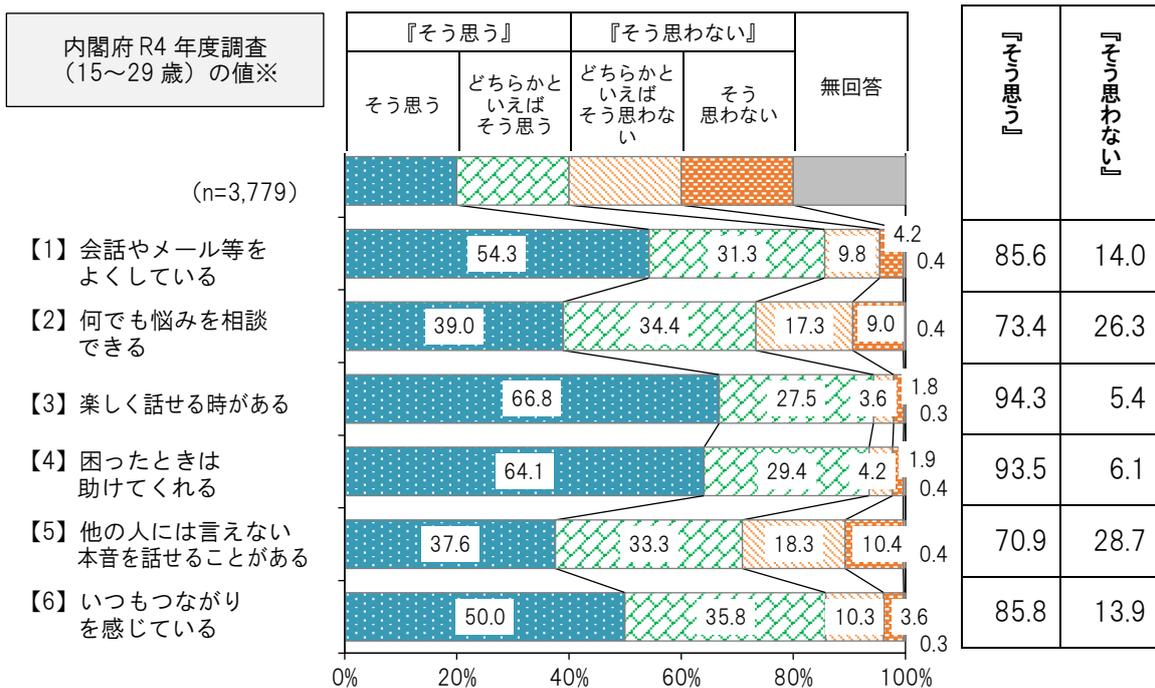
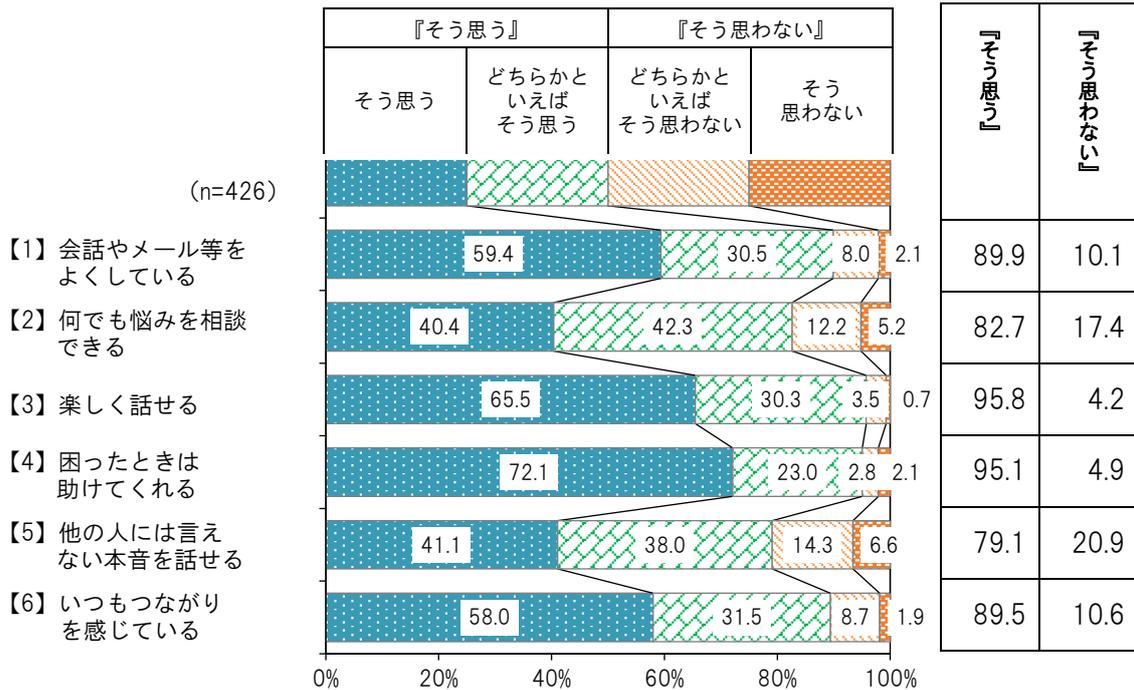


(2) 周囲の人との関わり・居場所について

問1. 家族・親族とあなたの現在の関わりは、どのようなものですか。

以下の【1】から【6】それぞれについて、あなたの考えに近いものを選択してください。

- ・家族・親族との関わり方として、『そう思う』は、「【3】楽しく話せる」が95.8%、「【4】困ったときは助けてくれる」が95.1%と高くなっています。
- ・内閣府 R4 年度調査（15～29 歳）の値との比較では、『そう思う』の値が「【2】何でも悩みを相談できる」では9.3ポイント、「【5】他の人には言えない本音を話せる（内閣府調査では「他の人には言えない本音を話せることがある）」では8.2ポイント、それぞれ高くなっています。

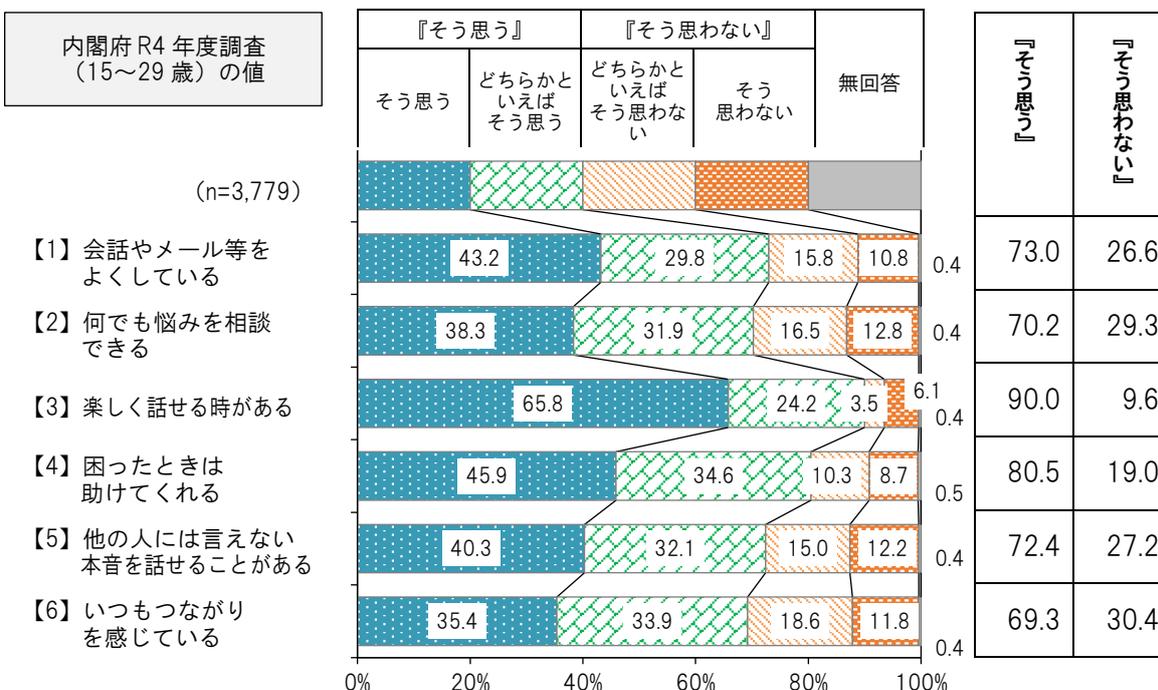
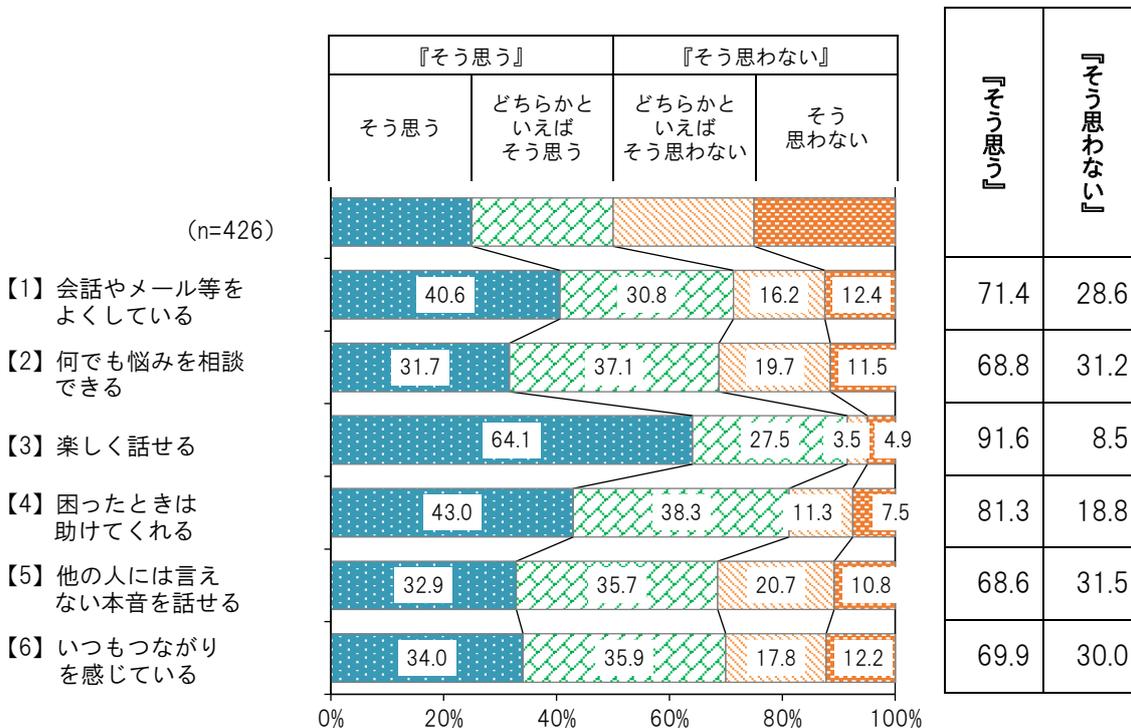


※内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」「15歳～39歳対象調査」より、15～29歳の値を集計。

問2. 学校で出会った友人（現在通っている学校の友人，かつての同級生など）とあなたの現在の関わりは，どのようなものですか。

以下の【1】から【6】それぞれについて，あなたの考えに近いものを選択してください。

・学校で出会った友人との関わり方として、『そう思う』は，「【3】楽しく話せる」が91.6%と最も高く，次いで「【4】困ったときは助けてくれる」が81.3%，「【1】会話やメール等をよくしている」が71.4%，「【6】いつもつながりを感じている」が69.9%となっています。

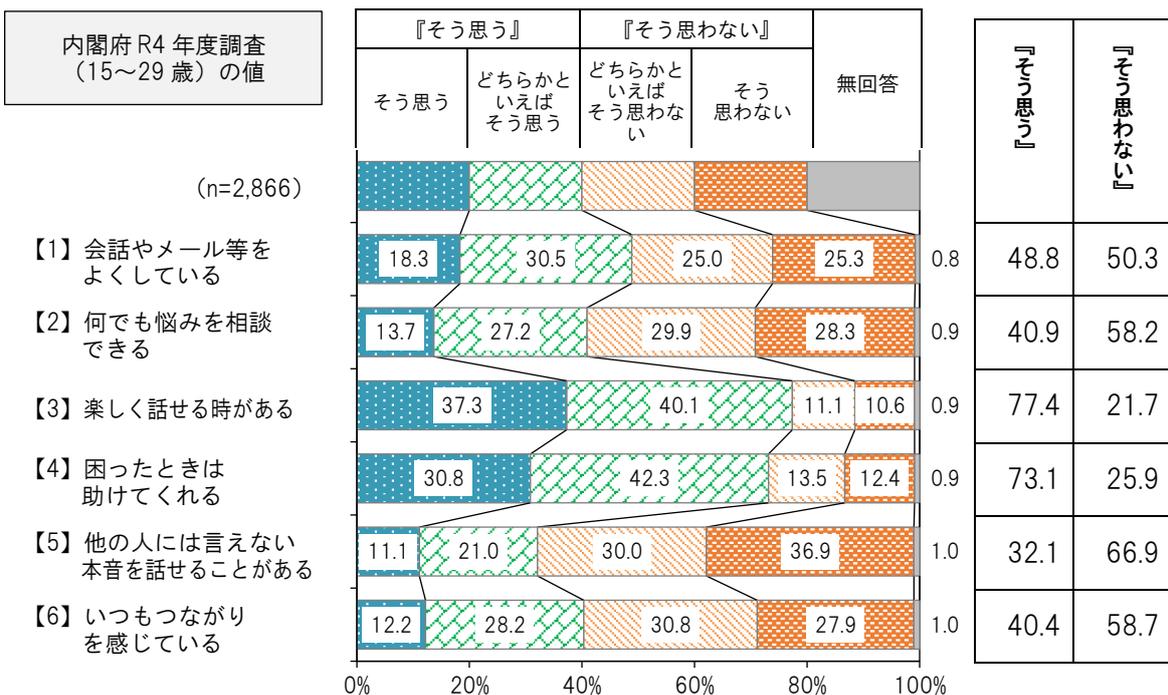
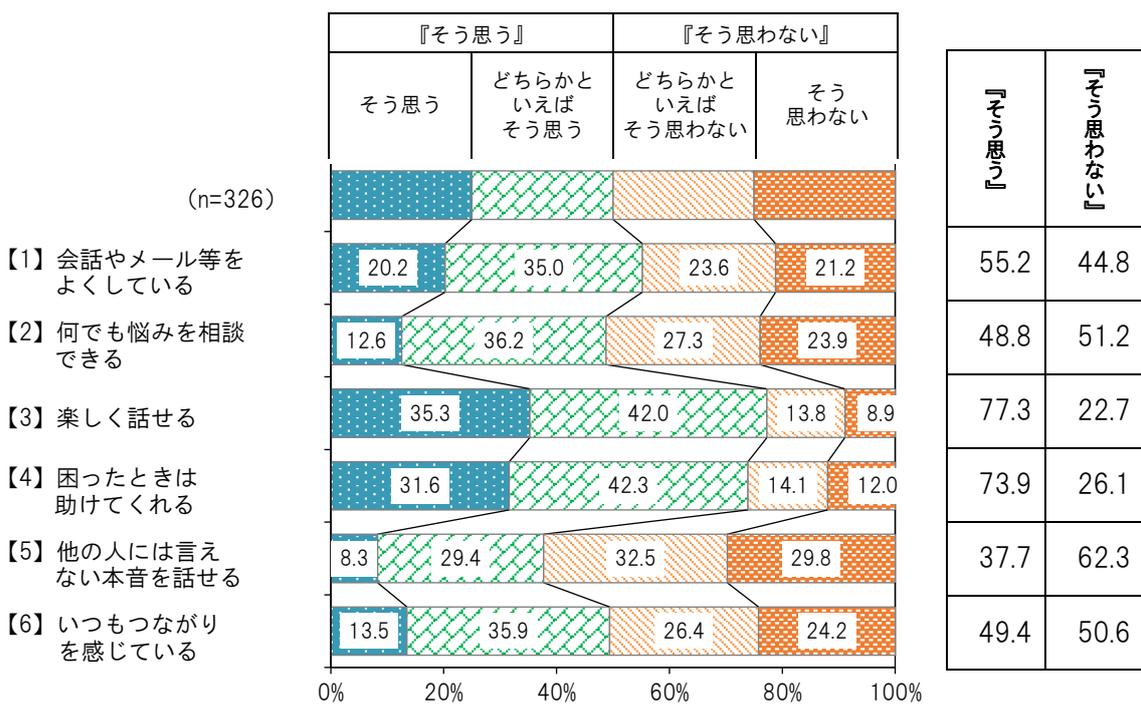


問3. 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下，その他仕事の関係で知り合った人など）と，あなたの現在の関わりは，どのようなものですか。

以下の【1】から【6】それぞれについて，あなたの考えに近いものを選択してください。

・職場・アルバイト関係の人との関わり方として、『そう思う』は，「【3】楽しく話せる」が77.3%と最も高く，次いで「【4】困ったときは助けてくれる」が73.9%，「【1】会話やメール等をよくしている」が55.2%となっています。

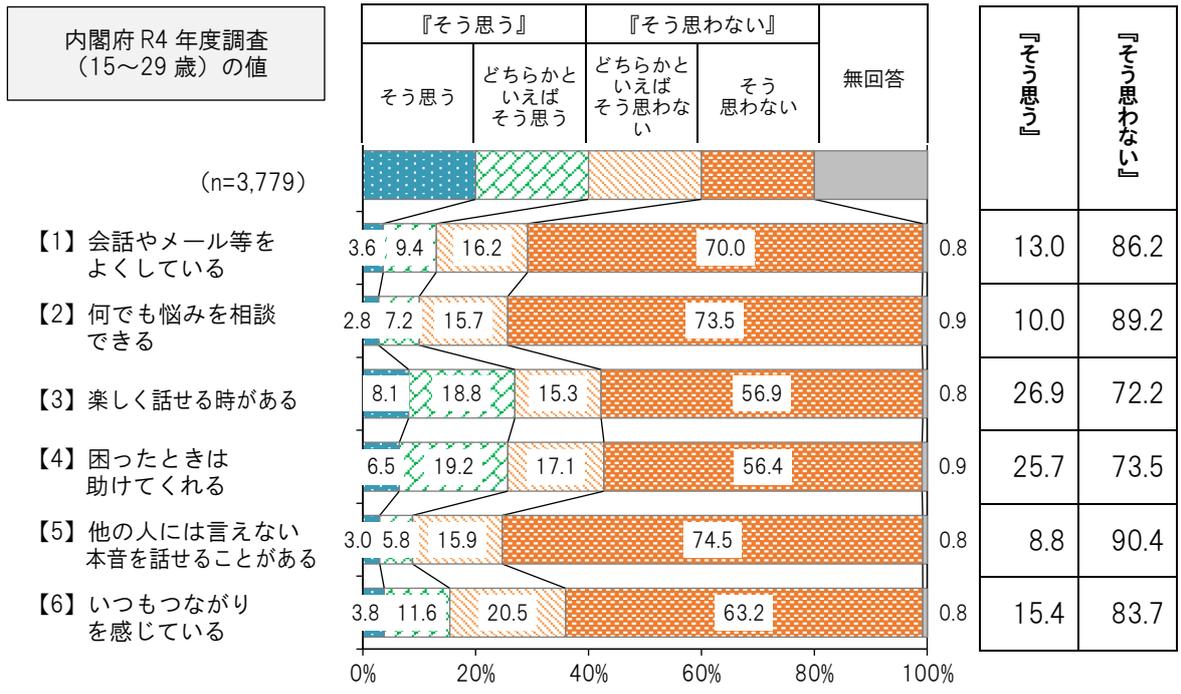
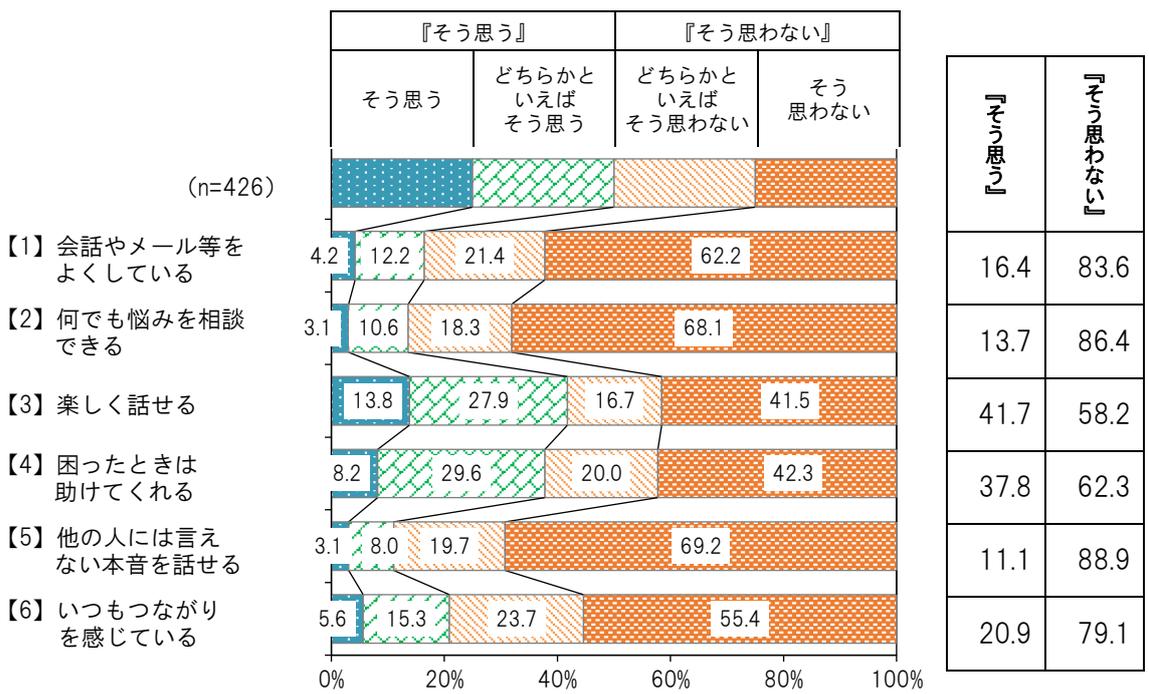
・内閣府 R4 年度調査（15～29 歳）の値との比較では，『そう思う』の値が「【6】いつもつながりを感じている」では49.4%と9.0ポイント高くなっています。



問4. 地域の人（近所の人、町内会・消防団などの地域活動での知人、塾や習い事、参加しているNPO 法人などでの知人など）とあなたの現在の関わりは、どのようなものですか。

以下の【1】から【6】それぞれについて、あなたの考えに近いものを選択してください。

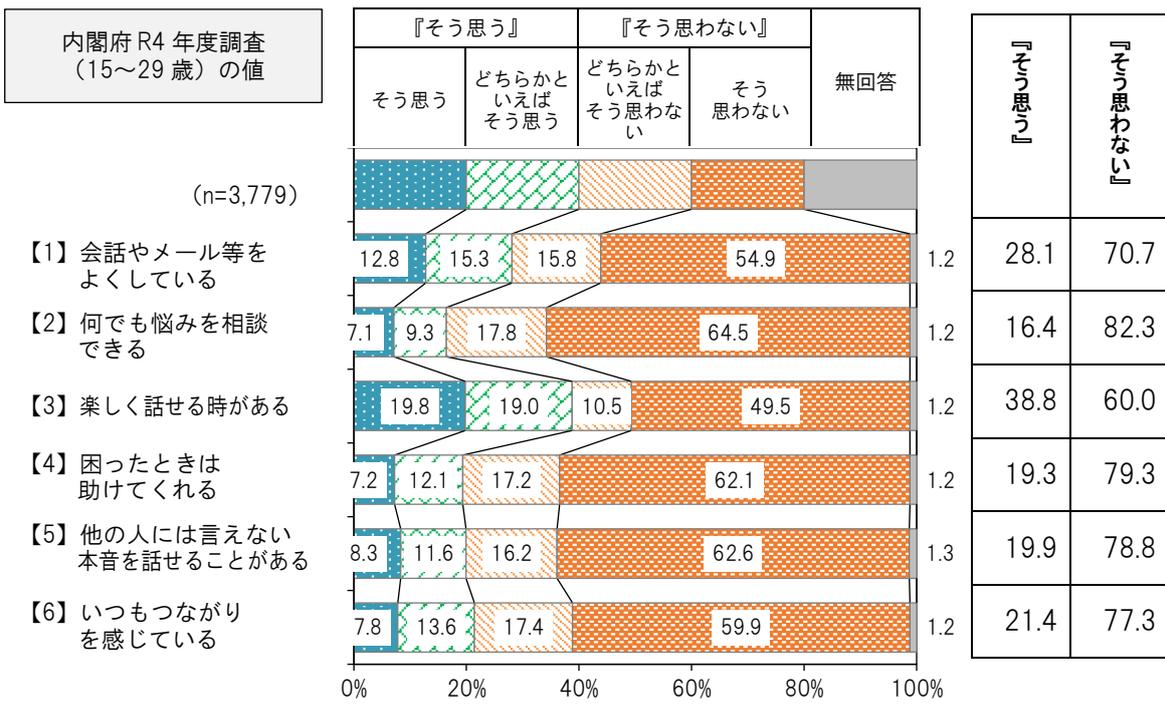
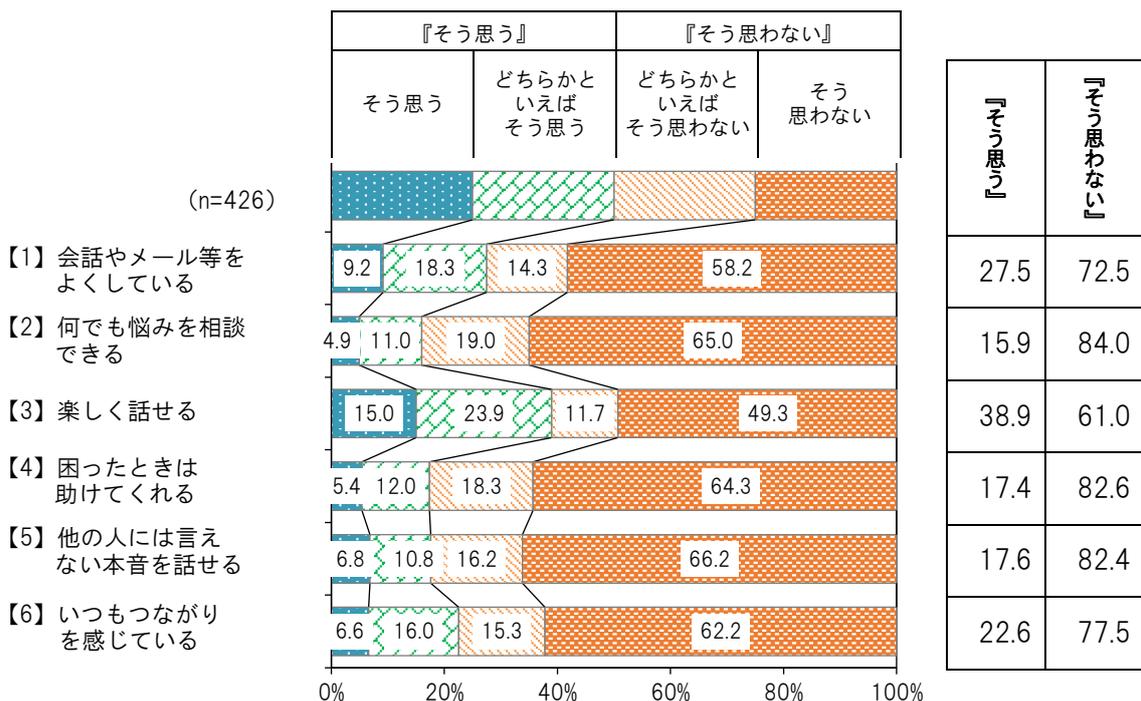
- ・地域の人との関わり方として、『そう思う』は、「【3】 楽しく話せる」が41.7%と最も高く、次いで「【4】 困ったときは助けてくれる」が37.8%となっており、【1】から【6】の全ての項目で『そう思う』より『そう思わない』の値の方が高くなっています。
- ・内閣府 R4 年度調査（15～29 歳）の値との比較では、『そう思う』の値が「【3】 楽しく話せる（内閣府調査では「楽しく話せる時がある）」では14.8ポイント、「【4】 困ったときは助けてくれる」では12.1ポイント、それぞれ高くなっています。



問5. インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがない、会ったことがあっても基本的にインターネット上での付き合いが中心の人やグループ）とあなたの現在の関わりは、どのようなものですか。

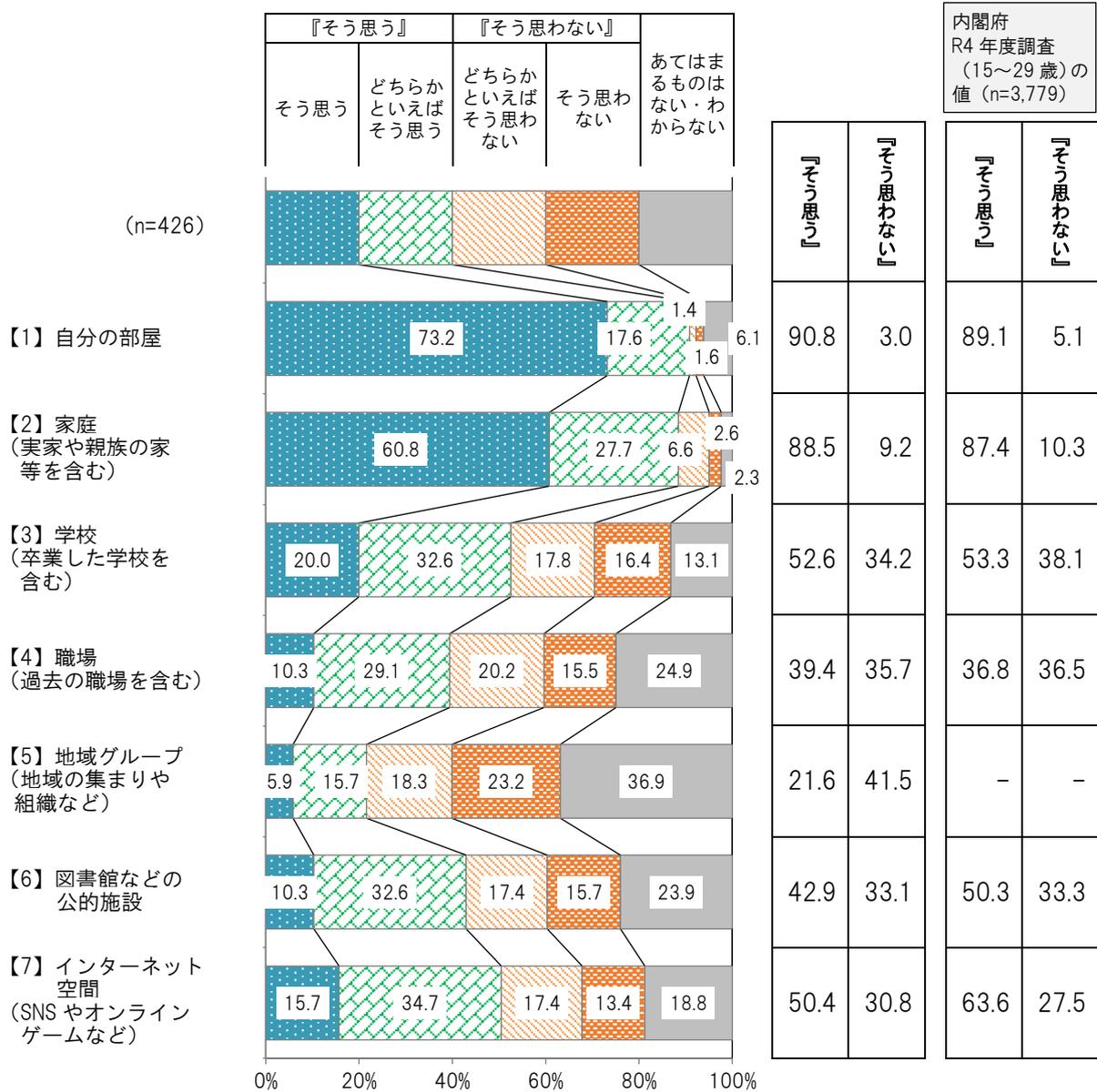
以下の【1】から【6】それぞれについて、あなたの考えに近いものを選択してください。

・インターネット上における人やグループとの関わり方として、『そう思う』は、「【3】楽しく話せる」が38.9%と最も高く、次いで「【1】会話やメール等をよくしている」が27.5%となっており、【1】から【6】の全ての項目で『そう思う』より『そう思わない』の値の方が高くなっています。



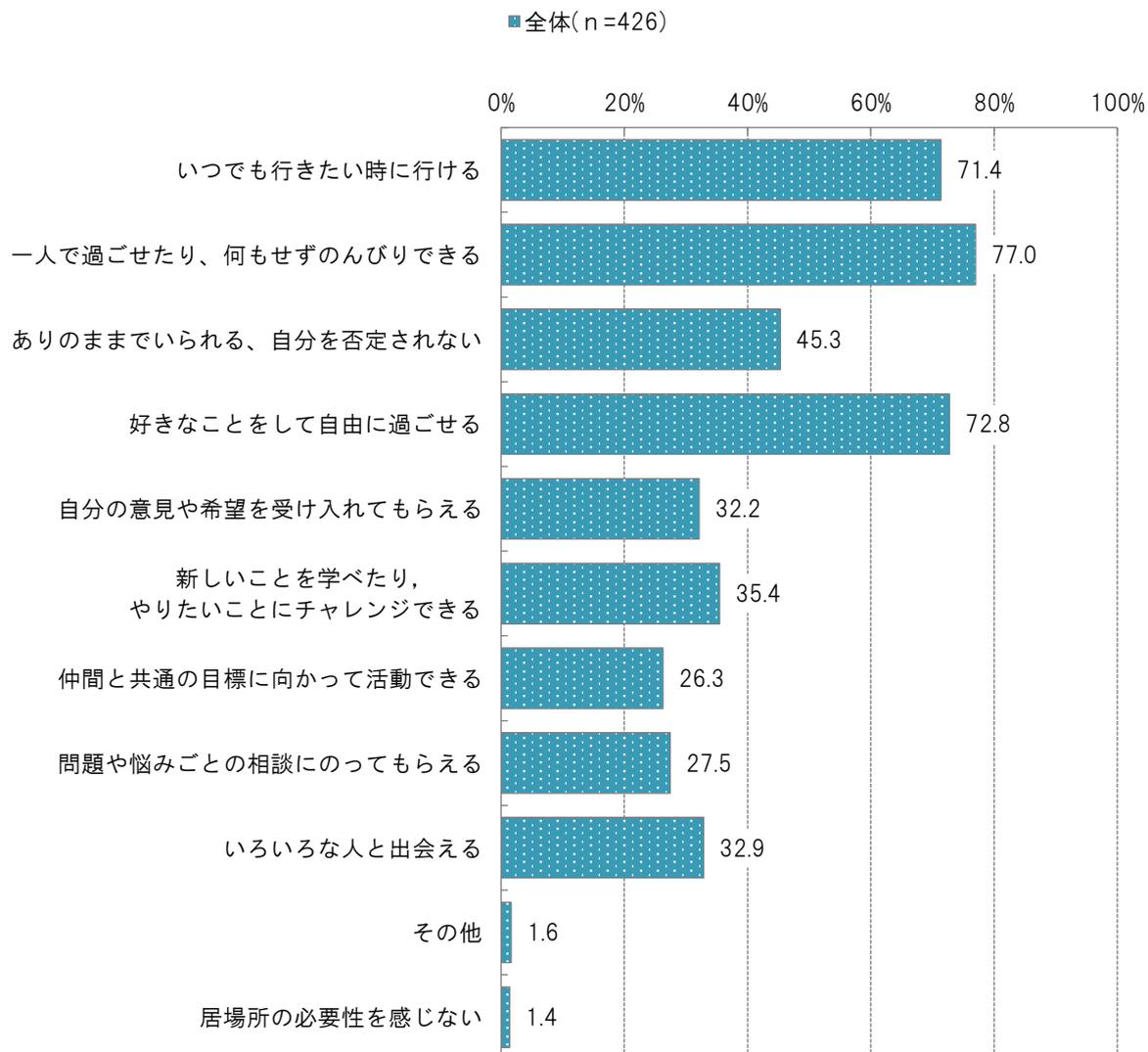
問6. 次の場所は、今のあなたにとってほっとできる場所、居心地の良い場所などになっていますか。

- ・ほっとできる場所、居心地のよい場所として、『そう思う』は、「【1】自分の部屋」が90.8%と最も高く、次いで「【2】家庭」が88.5%、「【3】学校」が52.6%、「【7】インターネット空間」が50.4%となっています。
- ・一方、『そう思わない』は、「【5】地域グループ」が41.5%と最も高く、次いで「【4】職場」が35.7%と高くなっています。
- ・内閣府 R4 年度調査（15～29 歳）の値との比較では、『そう思う』の値が「【7】インターネット空間」では13.2ポイント、「【6】図書館などの公的施設」では7.4ポイント、それぞれ低くなっています。



問7. あなたは、どのような“居場所”があれば、利用したいと思いますか。

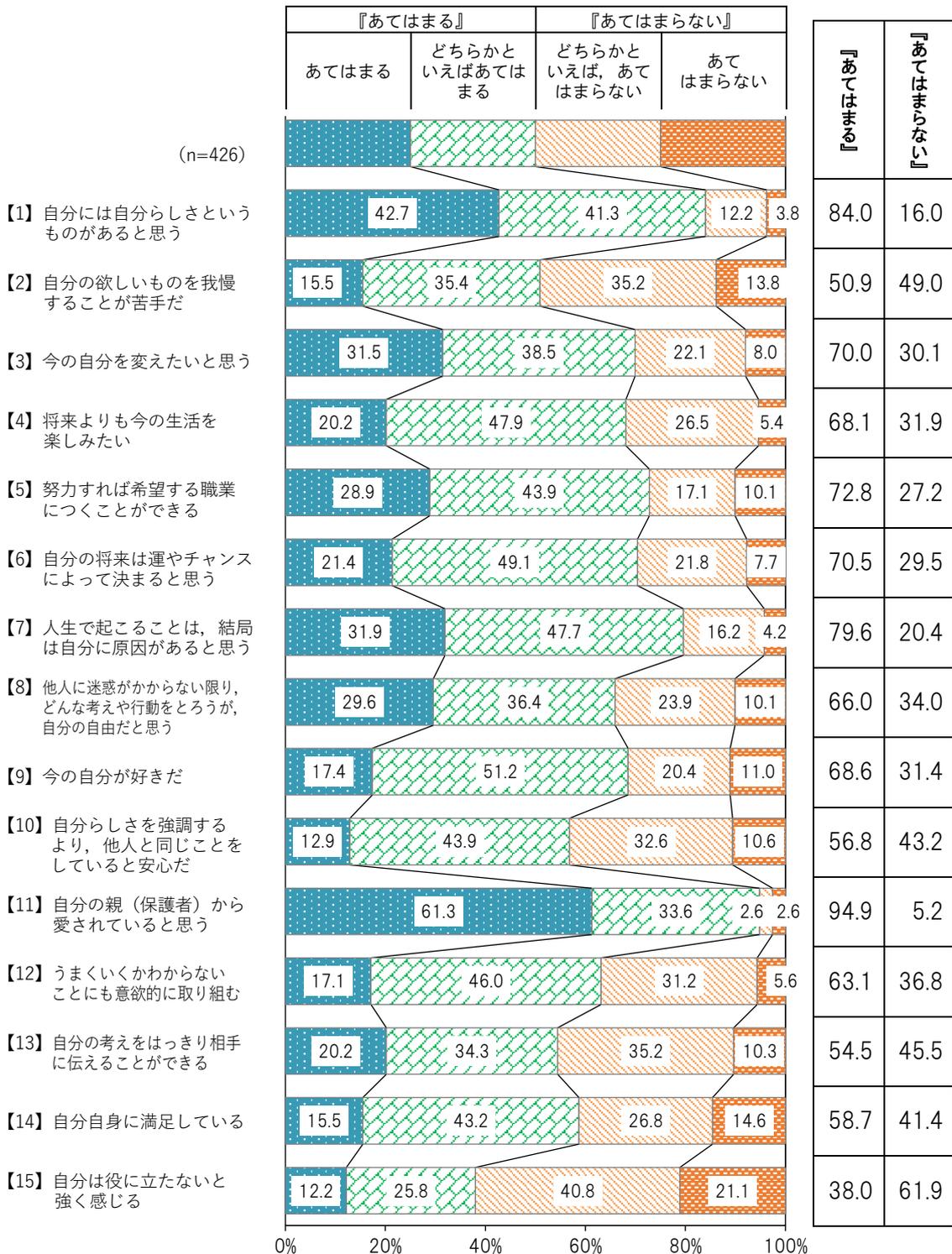
・利用したい“居場所”としては、「一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる」が77.0%と最も高く、次いで「好きなことをして自由に過ごせる」が72.8%、「いつでも行きたい時に行ける」が71.4%となっています。



(3) 日頃の意識について

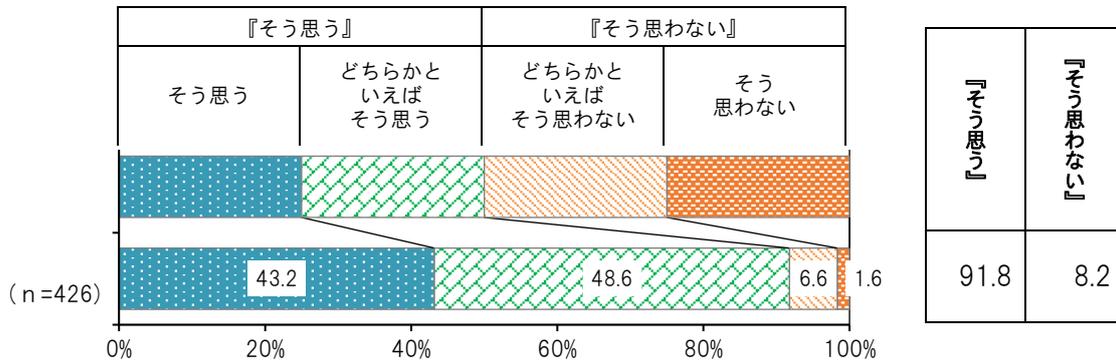
問8. あなた自身について、次の【1】から【15】のことはどのくらいあてはまりますか。

・日頃の意識について、『あてはまる』は、「【11】自分の親（保護者）から愛されていると思う」が94.9%と最も高く、次いで「【1】自分には自分らしさというものがあると思う」が84.0%、「【7】人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う」が79.6%となっています。



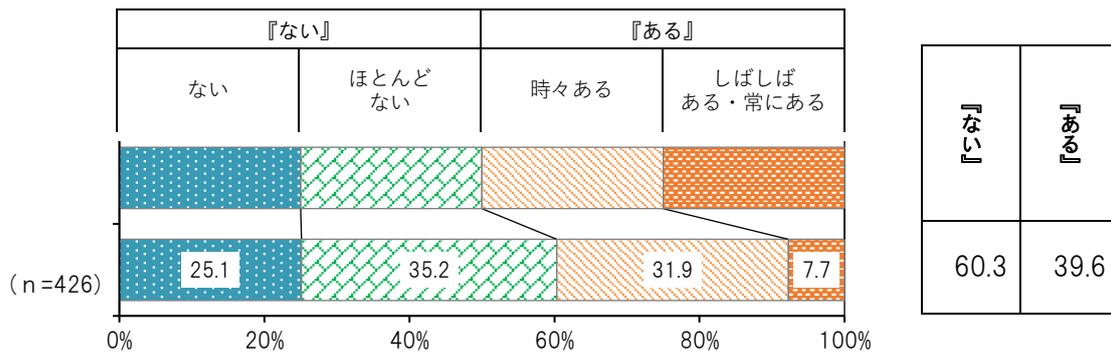
問9. あなたは、現在、自分が幸せだと思いますか。

・現在、自分が幸せだと思うかについて、「そう思う」は43.2%、「どちらかといえばそう思う」は48.6%となっており、『そう思う』は、91.8%となっています。



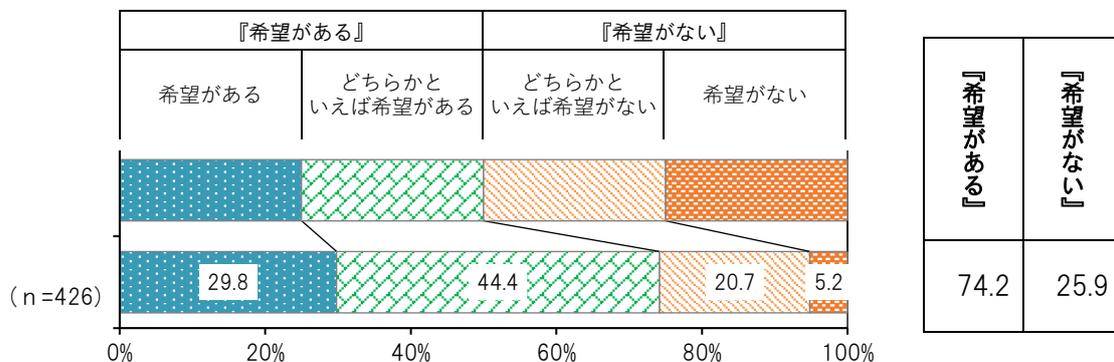
問10. あなたは孤独であると感じることがありますか。

・孤独であると感じることがあるかについて、「ほとんどない」が35.2%と最も高く、孤独であると感じることが『ない』は60.3%、『ある』は39.6%となっています。



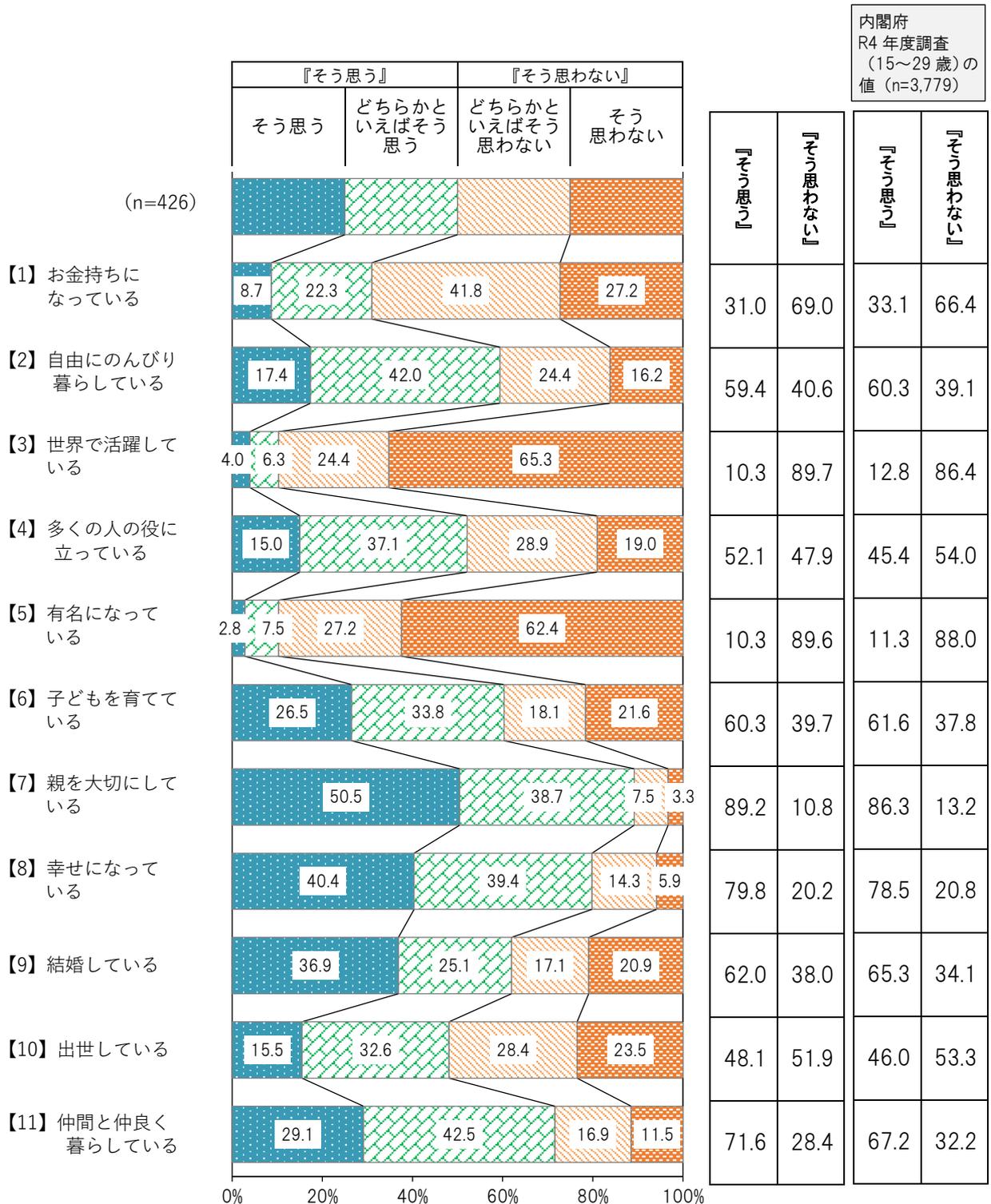
問11. あなたは、将来について希望を持っていますか。

・将来について希望を持っているかについて、「どちらかと言えば希望がある」が44.4%と最も高く、『希望がある』は74.2%、『希望がない』は25.9%となっています。



問 12. 20 年後、あなたは次の【1】から【11】のことについて、どのようになっていると思いますか。

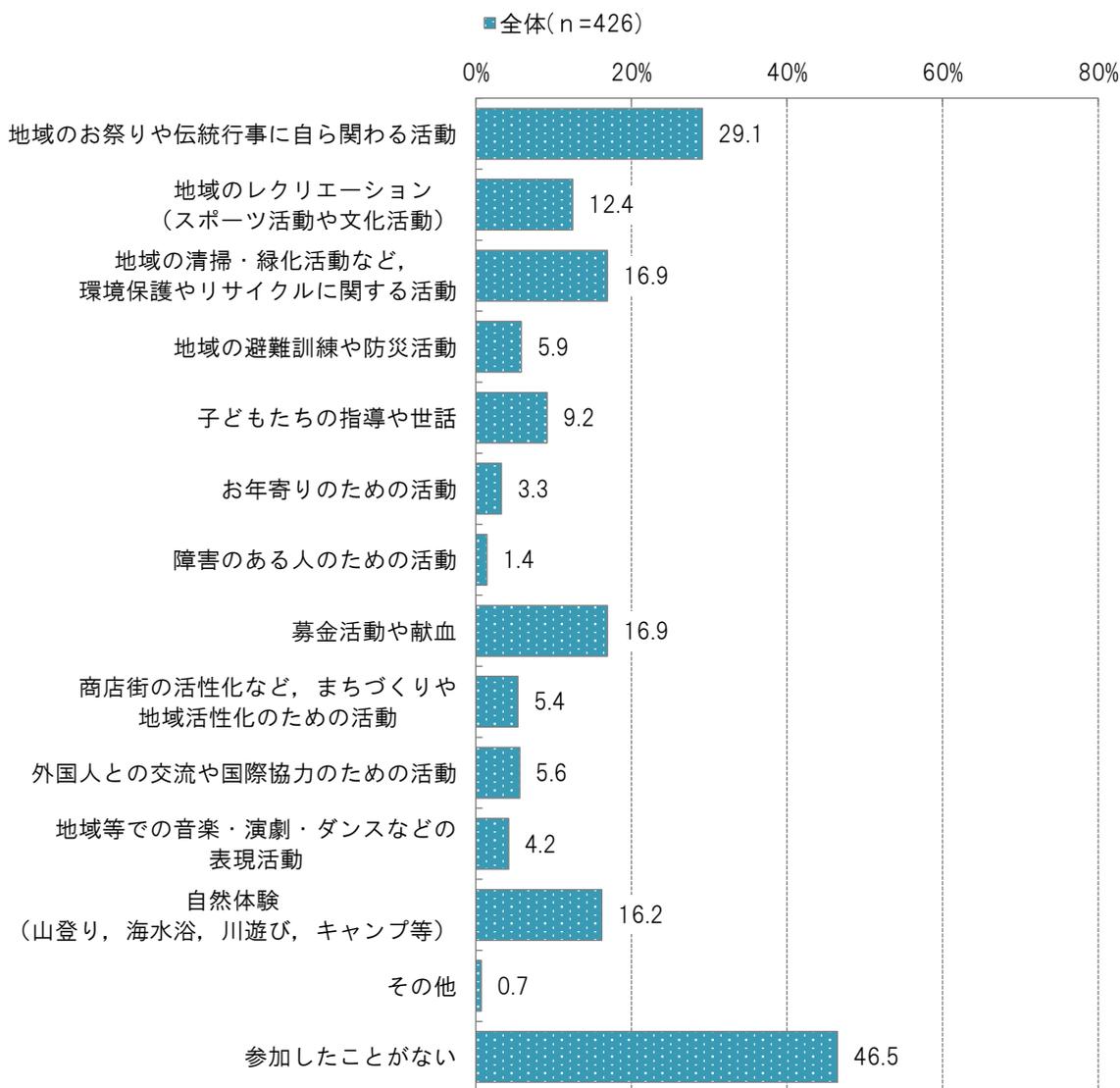
- ・ 20 年後について、『そう思う』は、「【7】親を大切にしている」が 89.2%と最も高く、次いで「【8】幸せになっている」が 79.8%、「【11】仲間と仲良く暮らしている」が 71.6%となっています。
- ・ 内閣府 R4 年度調査（15～29 歳）の値との比較では、『そう思う』の値が「【4】多くの人の役に立っている」では 6.7 ポイント高くなっています。



(4) 地域活動への参加状況について

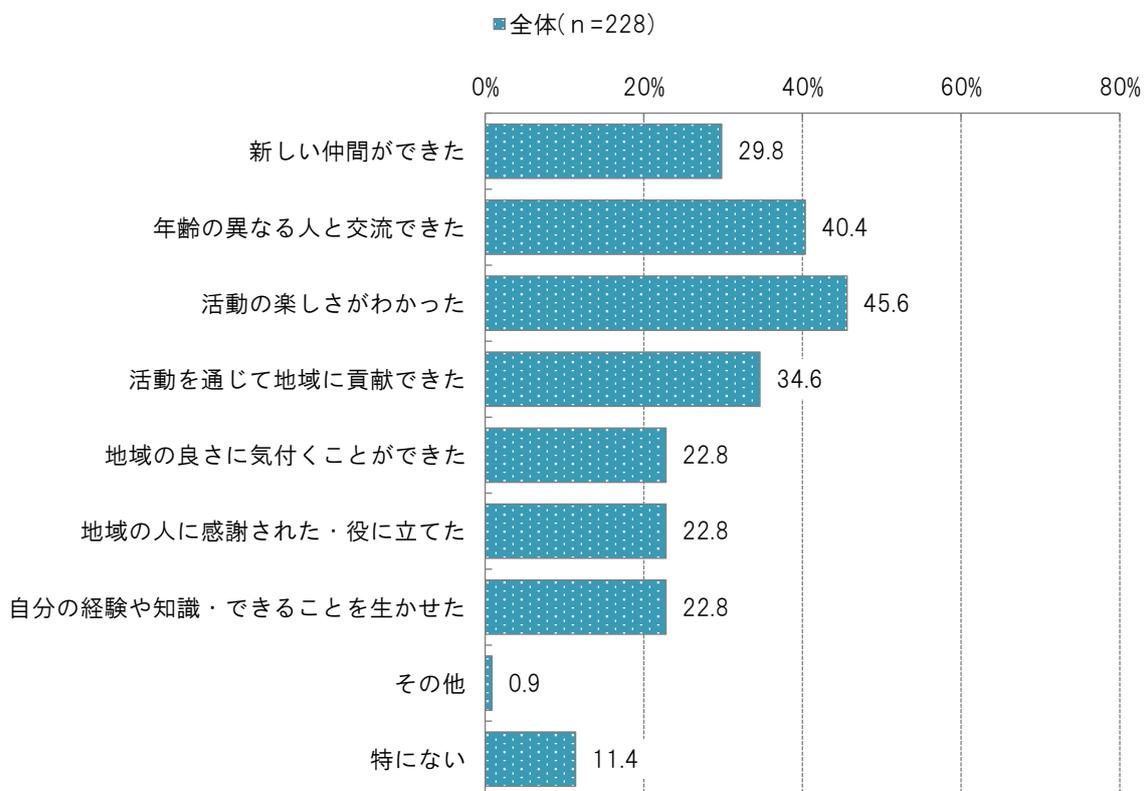
問 13. 過去3年間の間に、あなたは学校や仕事以外で、次の活動に参加したことがありますか。

・過去3年間の地域活動への参加状況については、「参加したことがない」が46.5%と最も高く、次いで「地域のお祭りや伝統行事に自ら関わる活動」が29.1%、「地域の清掃・緑化活動など、環境保護やリサイクルに関する活動」と「募金活動や献血」がそれぞれ16.9%となっています。



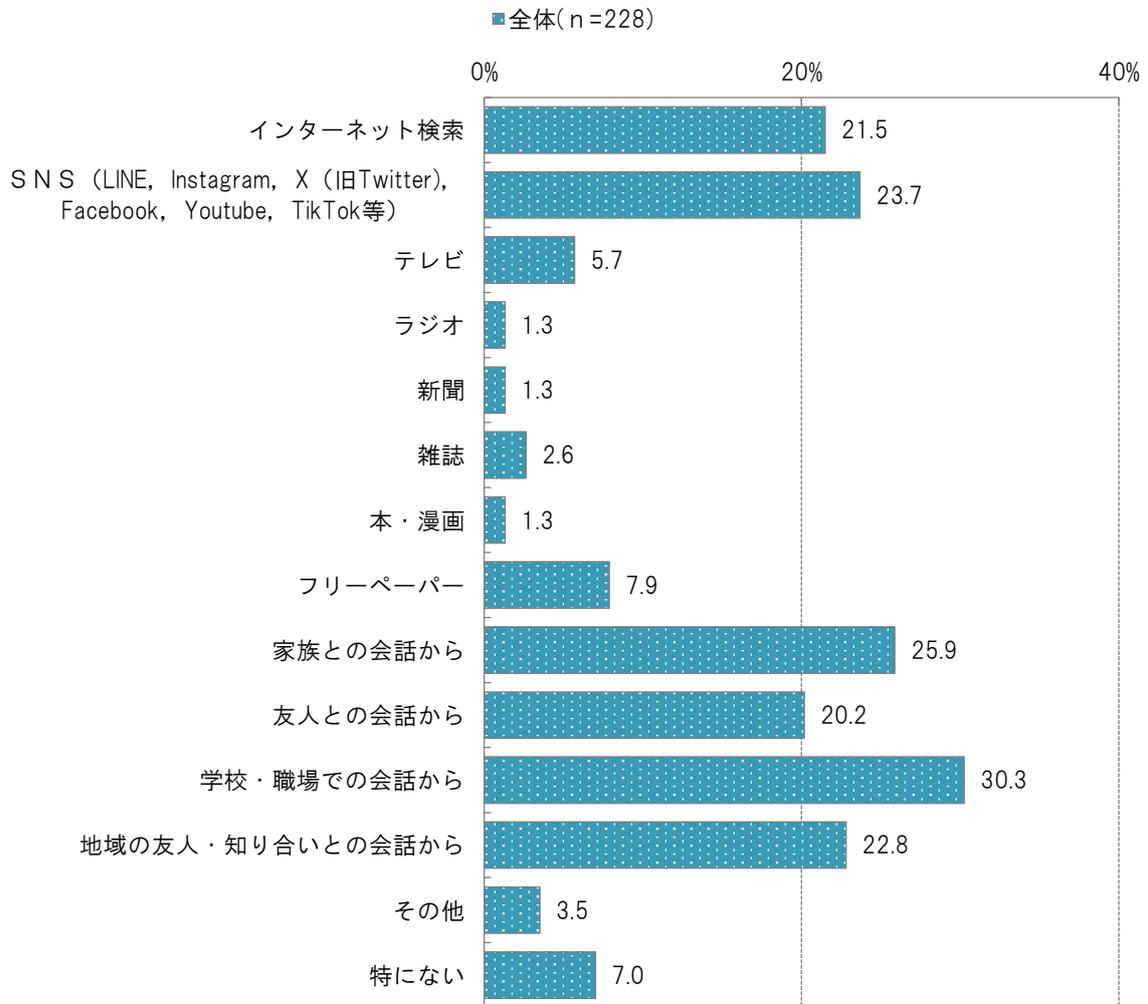
問 14. その活動に参加して良かったと思うこととして、当てはまるものを選択してください。

・過去3年間の地域活動への参加した人の、活動に参加して良かったと思うことについては、「活動の楽しさがわかった」が45.6%と最も高く、次いで「年齢の異なる人と交流できた」が40.4%、「活動を通じて地域に貢献できた」が34.6%となっています。



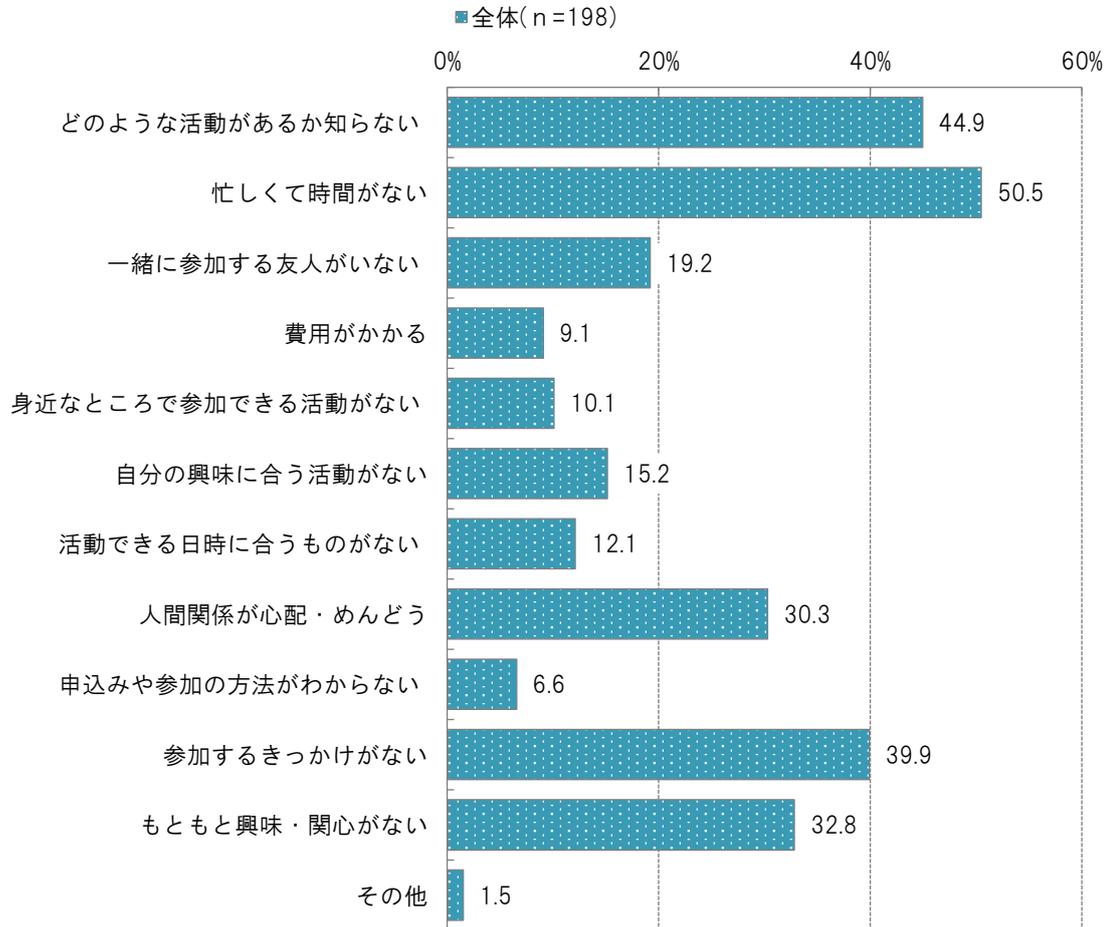
問 15. 参加した活動についての情報は、どこで知りましたか。

・過去3年間の地域活動への参加した人の、参加した活動についての情報元については、「学校・職場での会話から」が30.3%と最も高く、次いで「家族との会話から」が25.9%、「SNS（LINE, Instagram, X（旧Twitter）, Facebook, Youtube, TikTok等）」が23.7%、「地域の友人・知り合いとの会話から」が22.8%となっています。



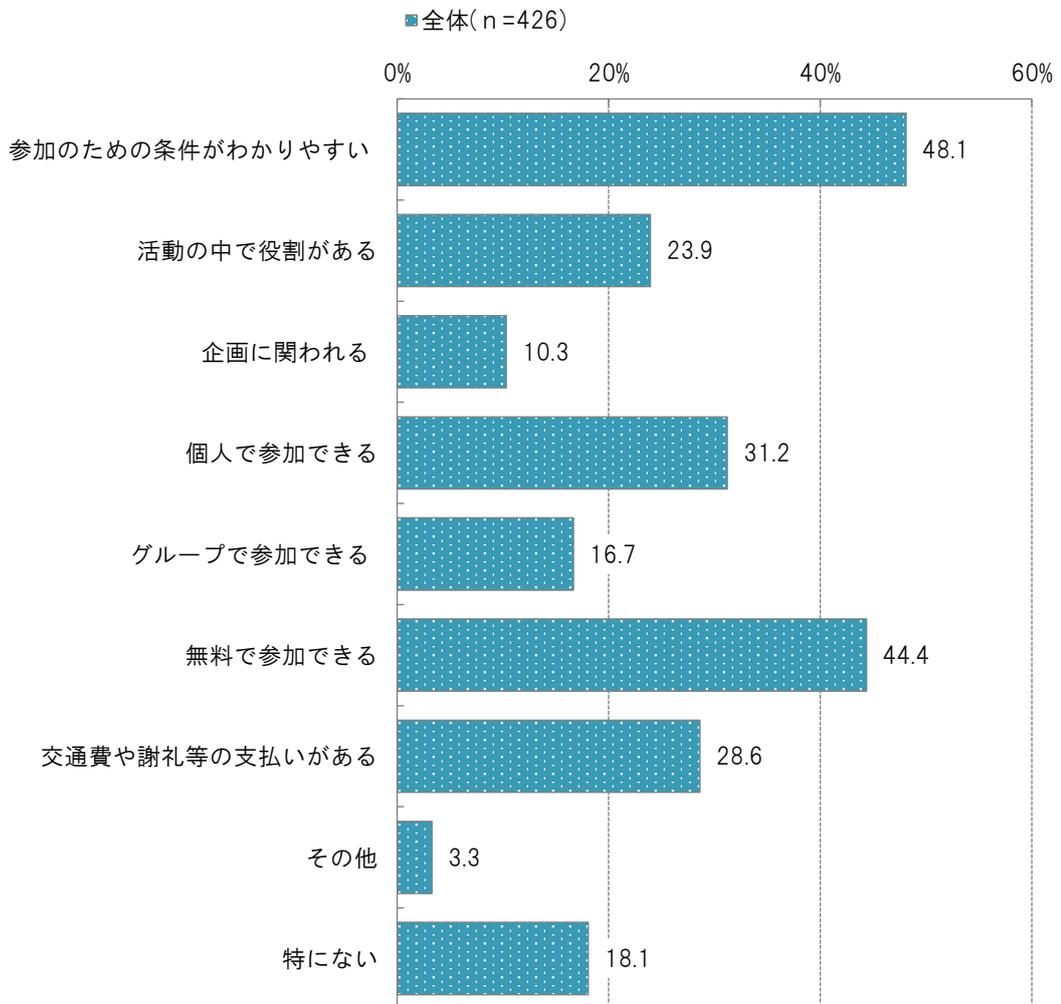
問 16. 参加したことがない理由として、当てはまるものを選択してください。

・過去3年間に地域活動への参加したことがない人の、参加したことがない理由については、「忙しくて時間がない」が50.5%と最も高く、次いで「どのような活動があるか知らない」が44.9%、「参加するきっかけがない」が39.9%となっています。



問 17. どうすれば、地域活動へより参加しやすくなると思いますか。

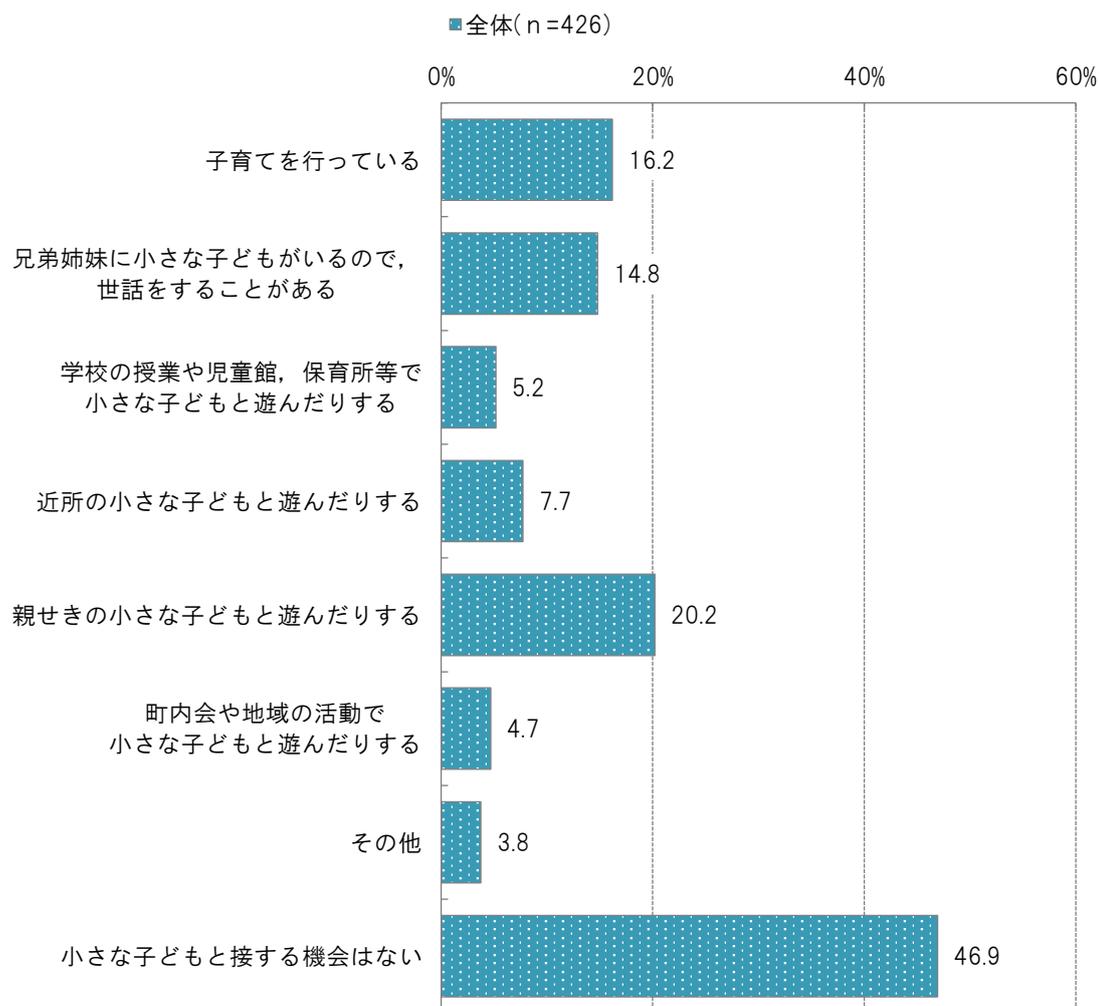
・どうすれば、地域活動へより参加しやすくなると思うかについては、「参加のための条件がわかりやすい」が48.1%と最も高く、次いで「無料で参加できる」が44.4%、「個人で参加できる」が31.2%となっています。



(5) 結婚・子どもへの考えについて

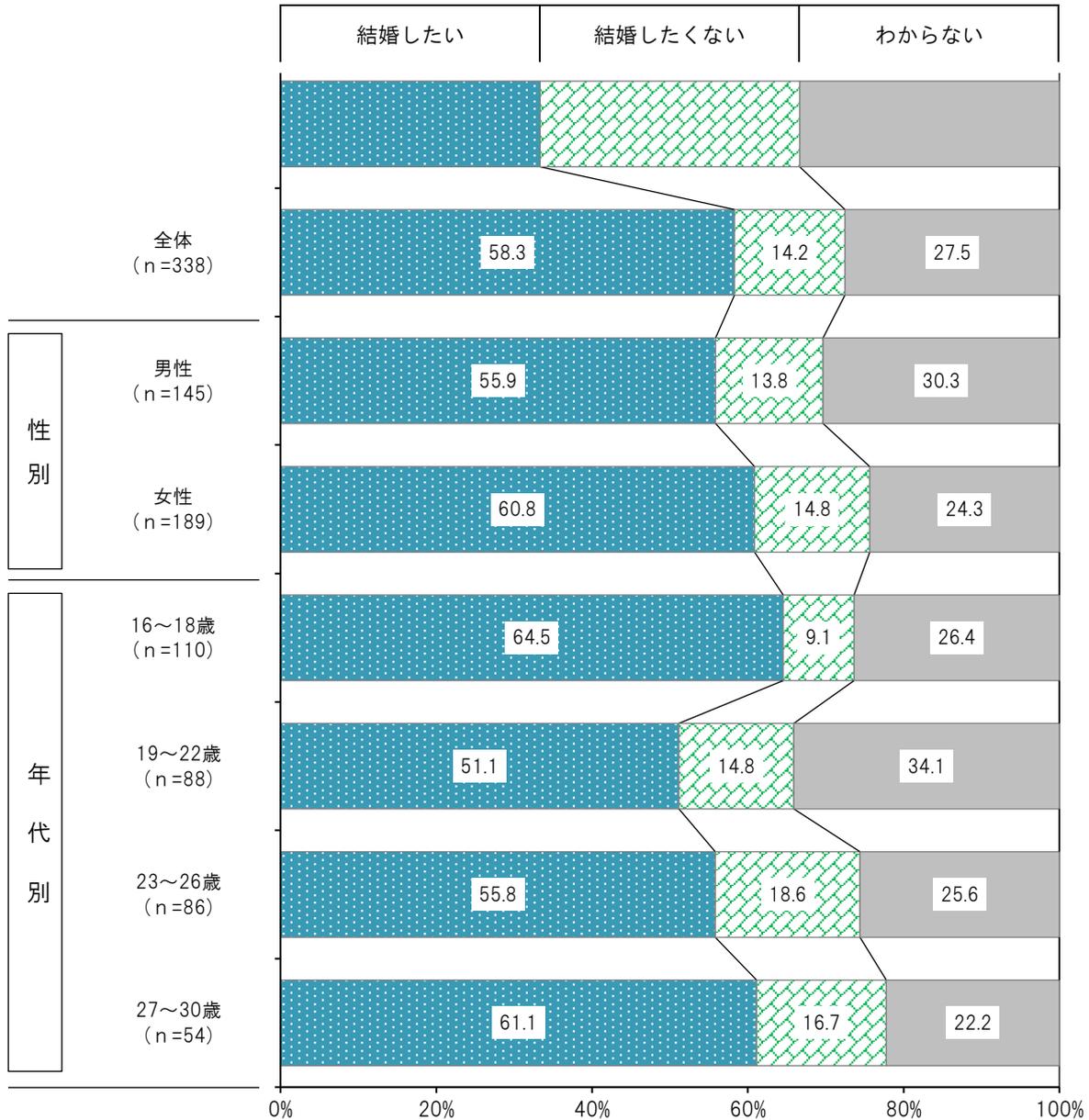
問 18. あなたの身近な子どもとの関係について、お答えください。

・身近な子どもとの関係については、「小さな子どもと接する機会はない」が46.9%と最も高く、4割以上を占めています。次いで「親せきの小さな子どもと遊んだりする」が20.2%、「子育てを行っている」が16.2%、「兄弟姉妹に小さな子どもがいるので、世話をすることがある」が14.8%となっています。



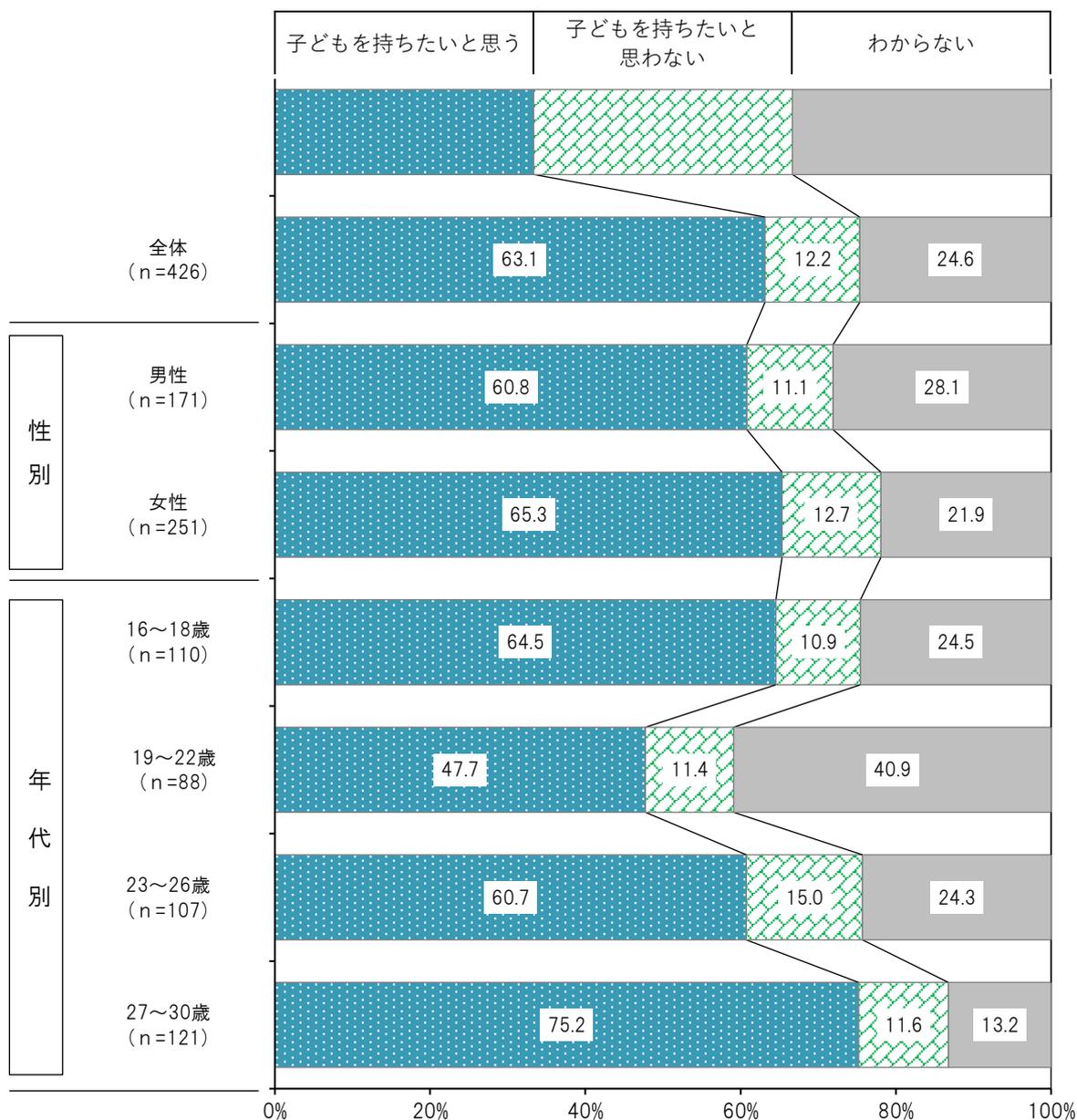
問 19. あなたは、今後結婚したいと思いますか。

- ・未婚の方において今後結婚したいと思うかについて、全体では「結婚したい」が58.3%、「結婚したくない」が14.2%、「わからない」が27.5%となっています。
- ・年代別では、「16～18歳」は「結婚したい」が64.5%、「19～22歳」は「わからない」が34.1%と、それぞれ他の年代より高くなっています。



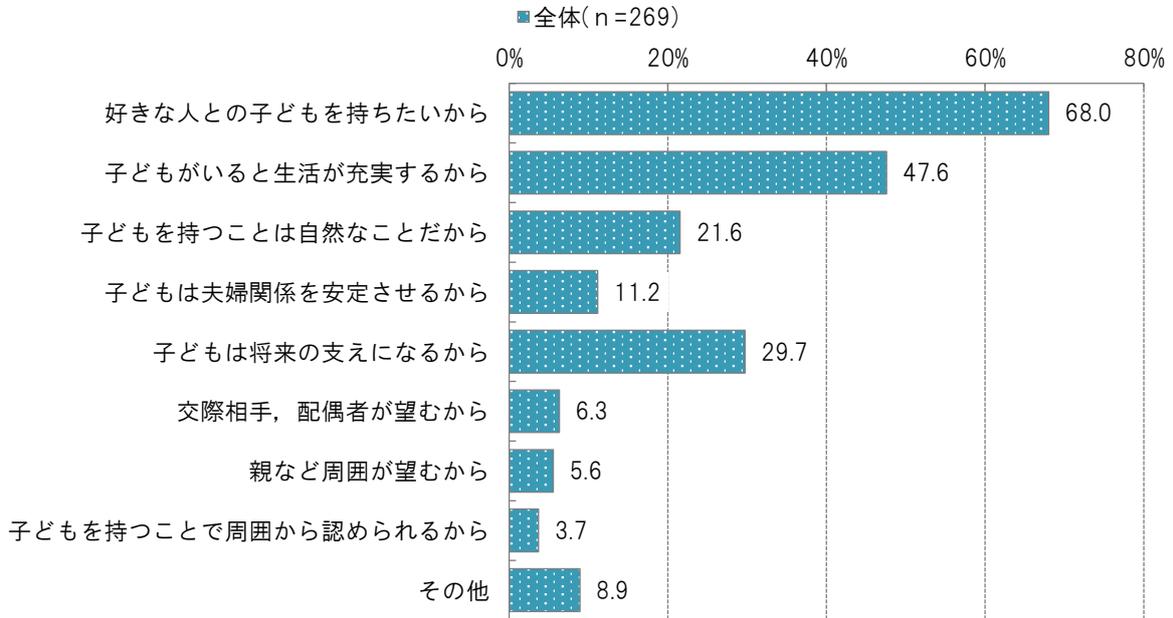
問 20. あなたは今後、自分の子どもを持つことについて、どのように思いますか。

- ・今後、自分の子どもを持つことについてどのように思うかについて、全体では「子どもを持ちたいと思う」が63.1%、「子どもを持ちたいと思わない」が12.2%、「わからない」が24.6%となっています。
- ・年代別では、「19～22歳」は「わからない」が40.9%、「27～30歳」は「子どもを持ちたいと思う」が75.2%と、それぞれ他の年代より高くなっています。



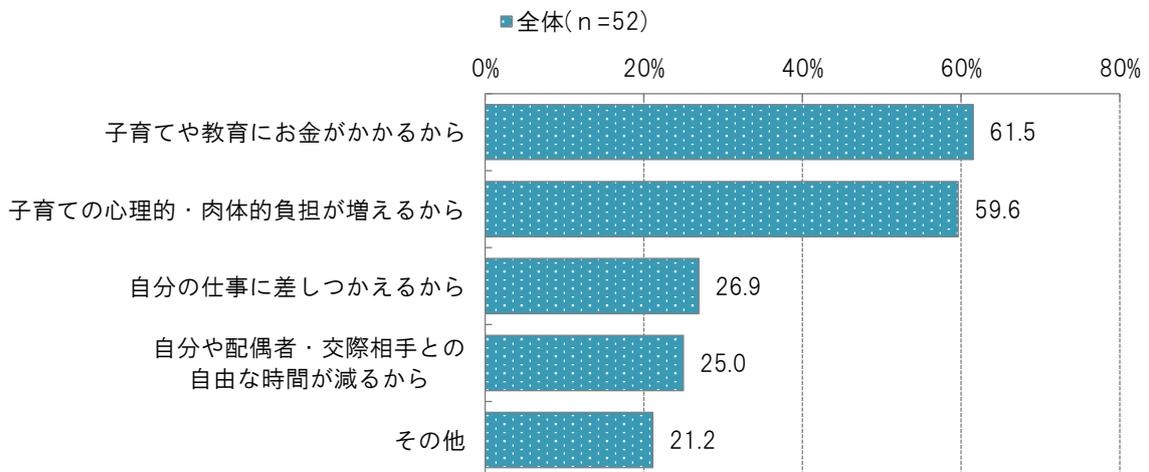
問 20-1. 子どもを持ちたいと思う理由をお答えください。

・子どもを持ちたいと思う理由については、「好きな人との子どもを持ちたいから」が68.0%と最も高く、次いで「子どもがいると生活が充実するから」が47.6%、「子どもは将来の支えになるから」が29.7%となっています。



問 20-2. 子どもを持ちたいと思わない理由をお答えください。

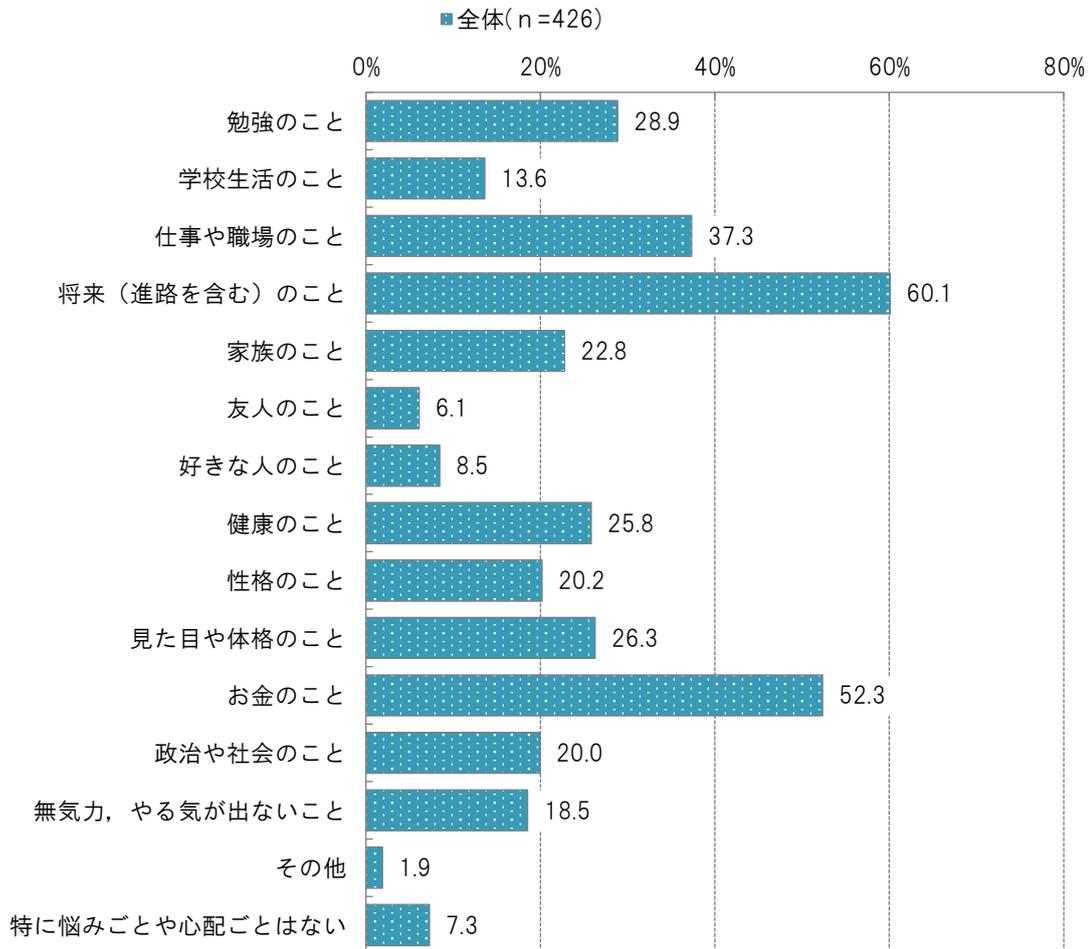
・子どもを持ちたいと思わない理由については、「子育てや教育にお金がかかるから」が61.5%、「子育ての心理的・肉体的負担が増えるから」が59.6%と高くなっており、次いで「自分の仕事に差しつかえるから」が26.9%となっています。



(6) 悩みごと・困難があった時の対応について

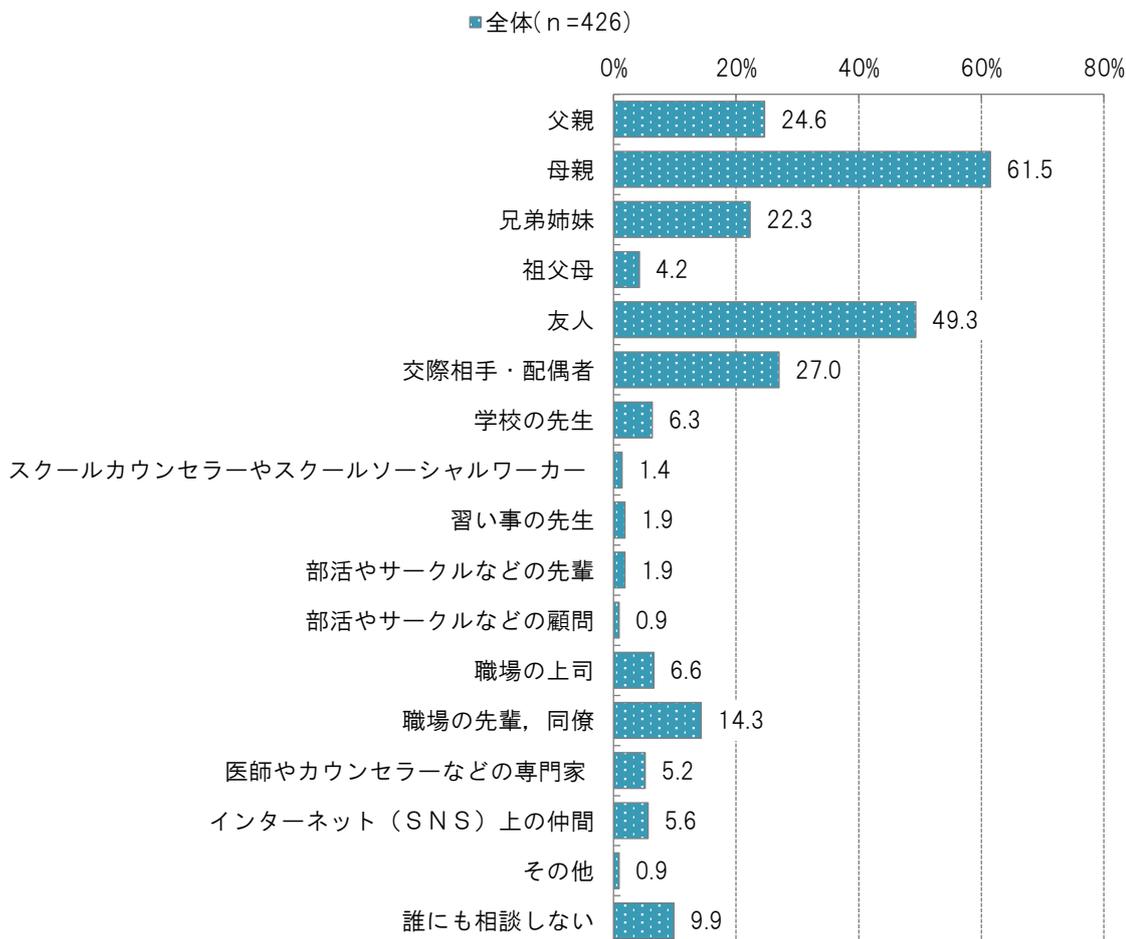
問 21. あなたは現在、どのような悩みや心配ごとがありますか。

・現在、どのような悩みや心配ごとがあるかについては、「将来（進路を含む）のこと」が60.1%と最も高く、次いで「お金のこと」が52.3%、「仕事や職場のこと」が37.3%となっています。



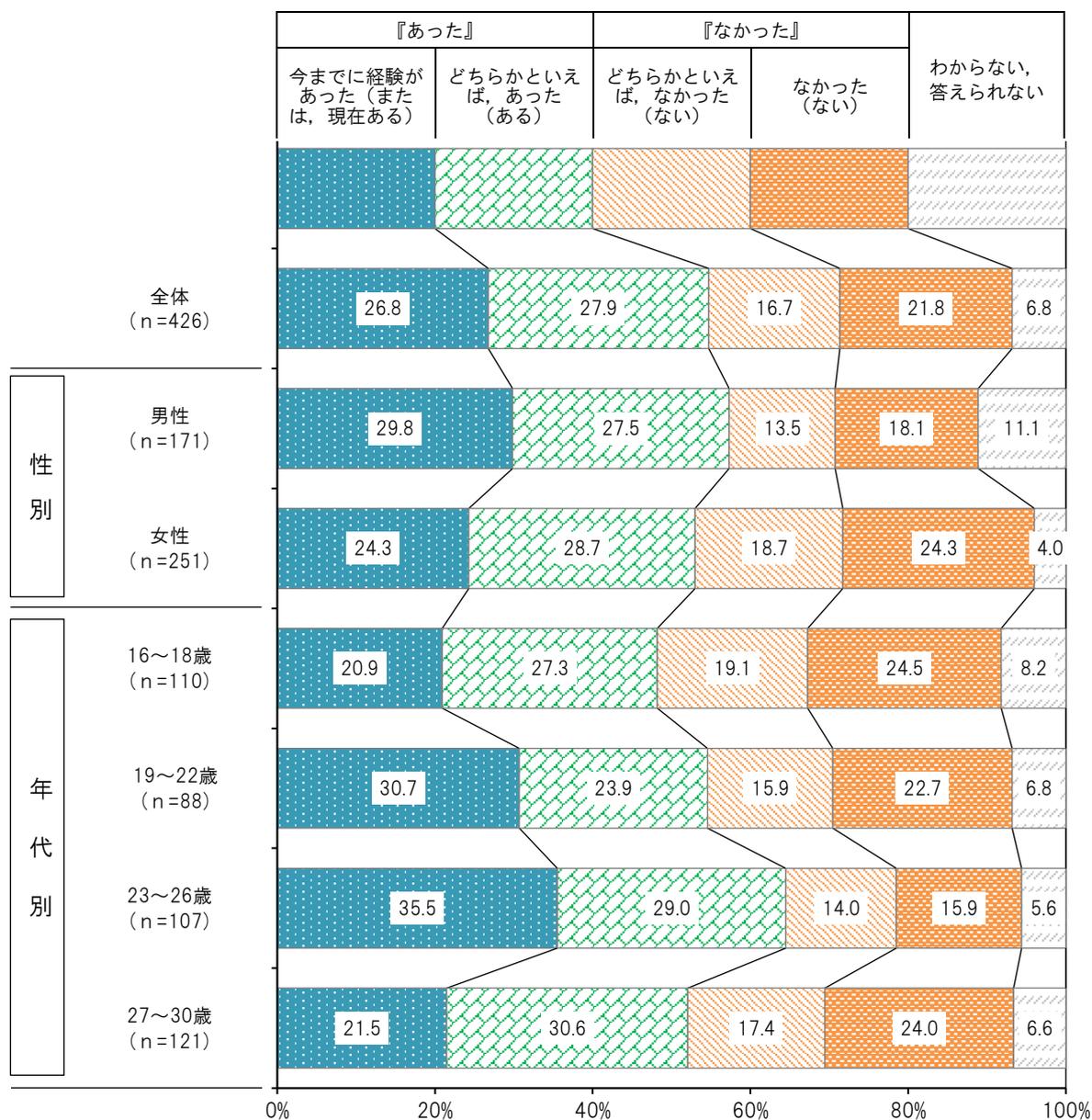
問 22. あなたは悩みや心配ごとがある時は、だれに相談していますか。

- ・悩みや心配ごとがある時はだれに相談しているかについては、「母親」が61.5%と最も高く、次いで「友人」が49.3%、「交際相手・配偶者」が27.0%となっています。
- ・「誰にも相談しない」は9.9%となっています。



問 23. あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最も当てはまるものを選択してください。

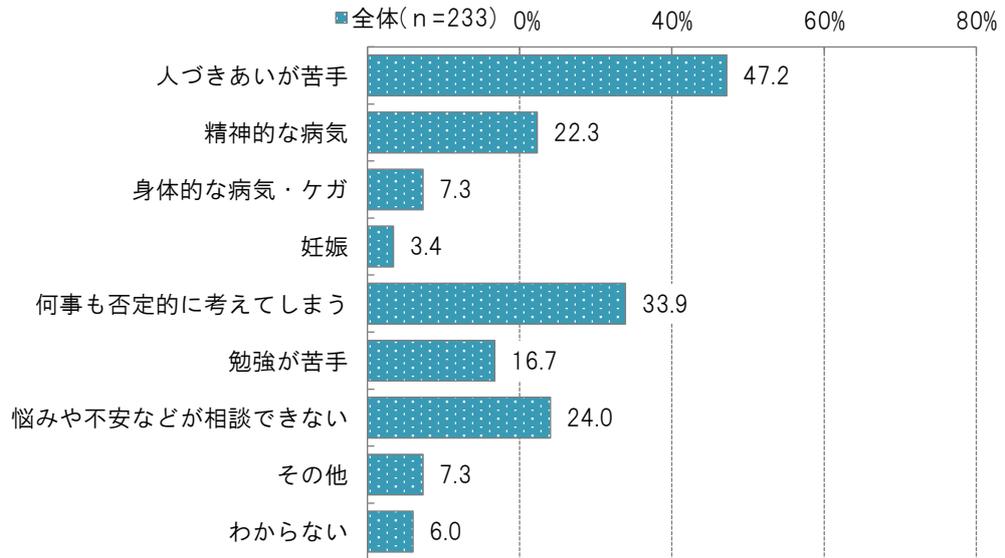
- ・社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験について、全体では「今までに経験があった（または、現在ある）」が26.8%、「どちらかといえば、あった（ある）」が27.9%となっており、この2つを合計した『あった』は54.7%を占めています。
- ・一方、「なかった（ない）」が21.8%、「どちらかといえば、なかった（ない）」が16.7%となっており、この2つを合計した『なかった』は38.5%、「わからない、答えられない」が6.8%となっています。
- ・年代別では、「23～26歳」は「今までに経験があった（または、現在ある）」が35.5%と、他の年代より高くなっています。



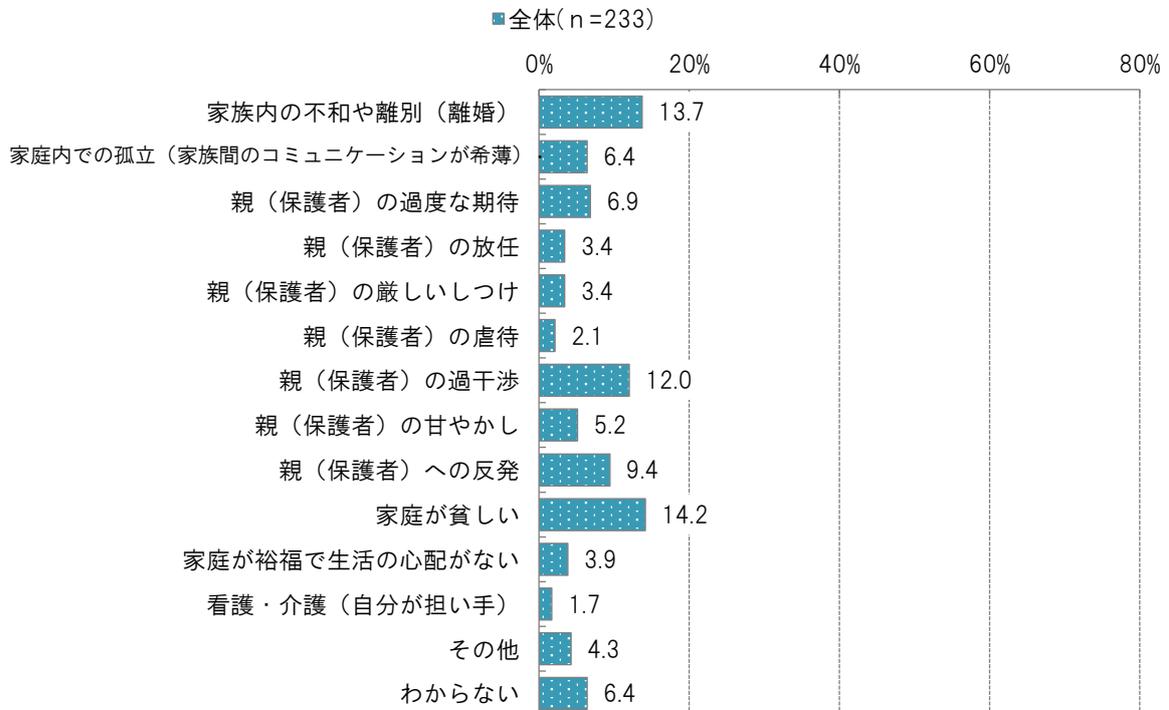
問 23-1. 社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった主な理由は何ですか。

・社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった主な理由については、「人づきあいが苦手」47.2%と最も高く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」が33.9%、「悩みや不安などが相談できない」が24.0%、「精神的な病気」と「成績が悪い、授業についていけない」がそれぞれ22.3%となっています。

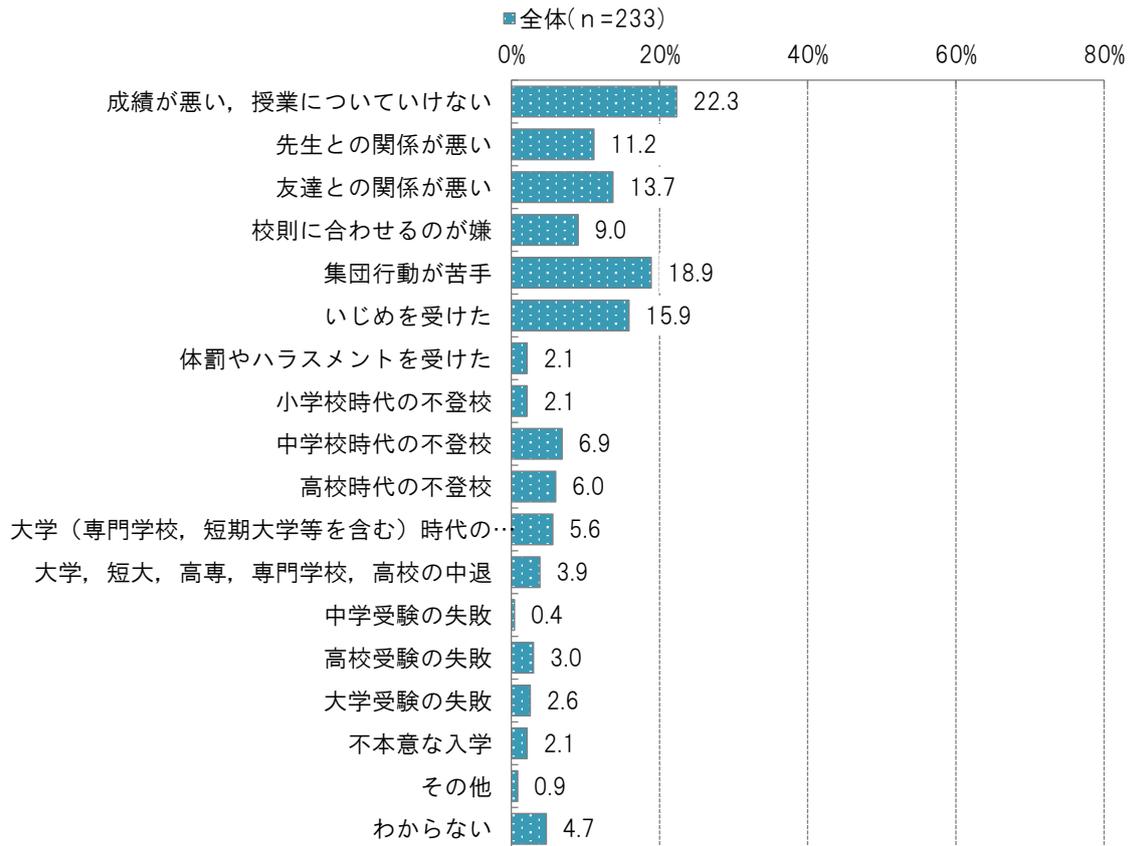
(1) 自分自身について



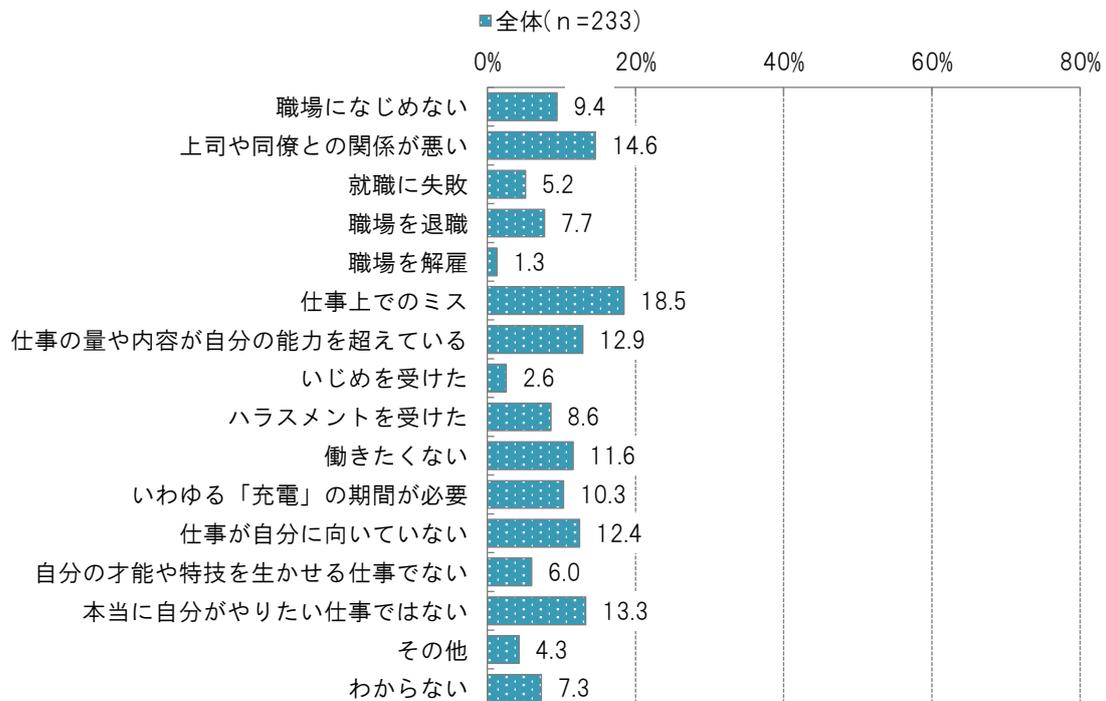
(2) 家族・家庭について



(3) 学校について

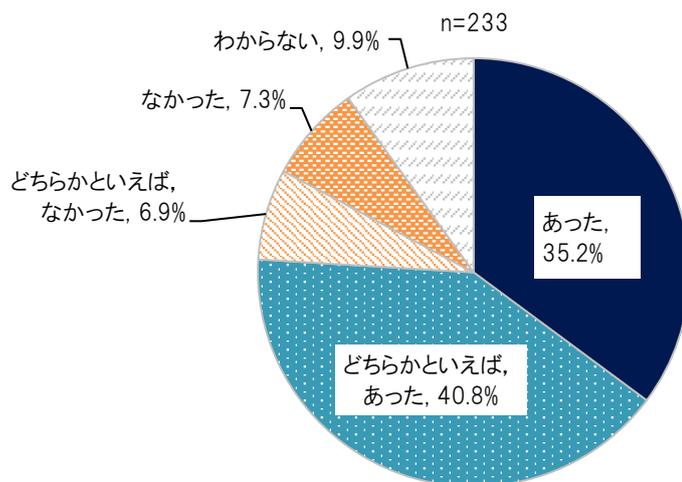


(4) 仕事・職場について



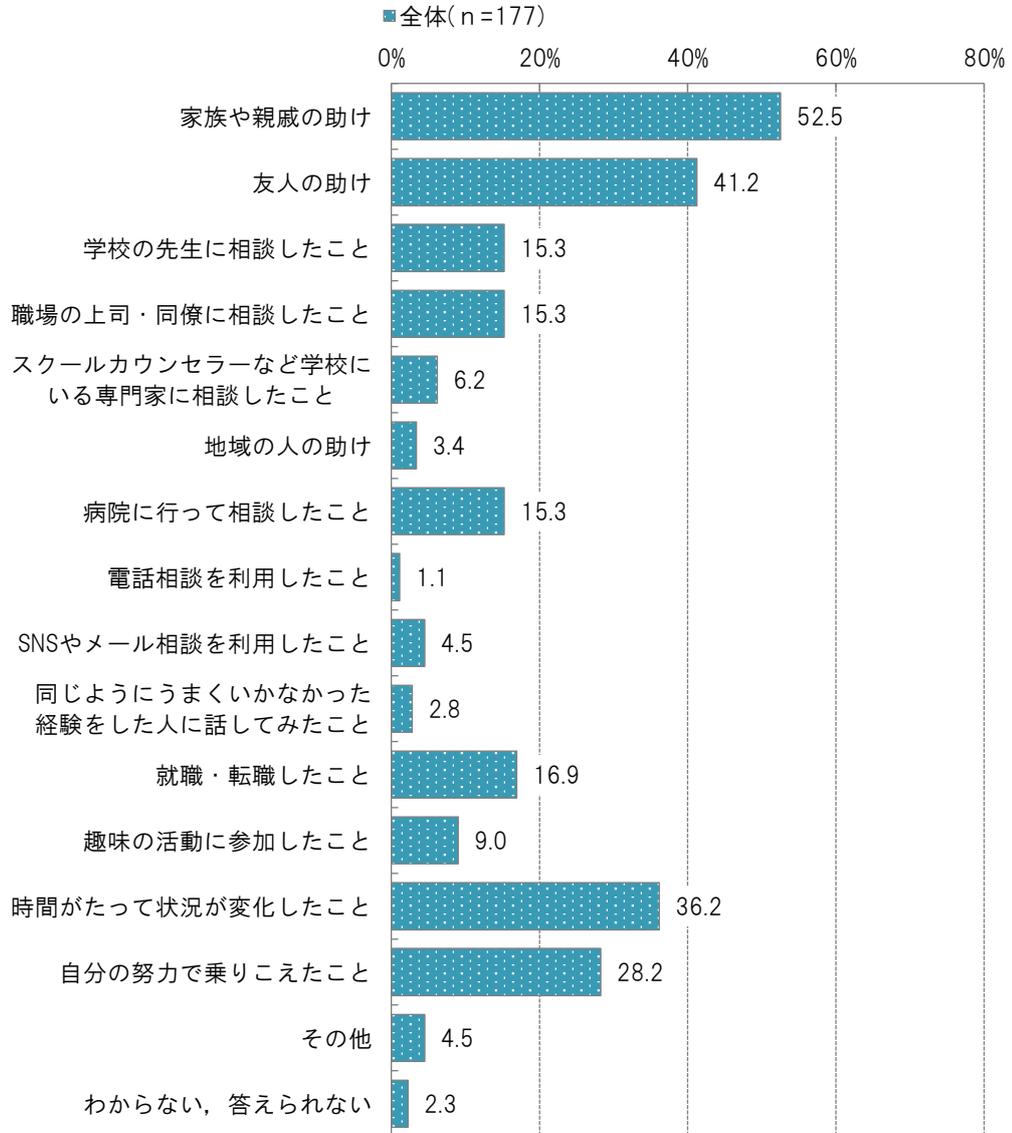
問 23-2. あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかつた状態が改善したことがありましたか。最も当てはまるものを選択してください。

- ・社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかつた状態が改善したことがあったかについては、「あった」が32.5%、「どちらかといえば、あった」が40.8%となっており、この2つを合計した『あった』は76.0%を占めています。
- ・一方、「なかつた」が7.3%、「どちらかといえば、なかつた」が6.9%となっており、この2つを合計した『なかつた』は14.2%、「わからない」が9.9%となっています。



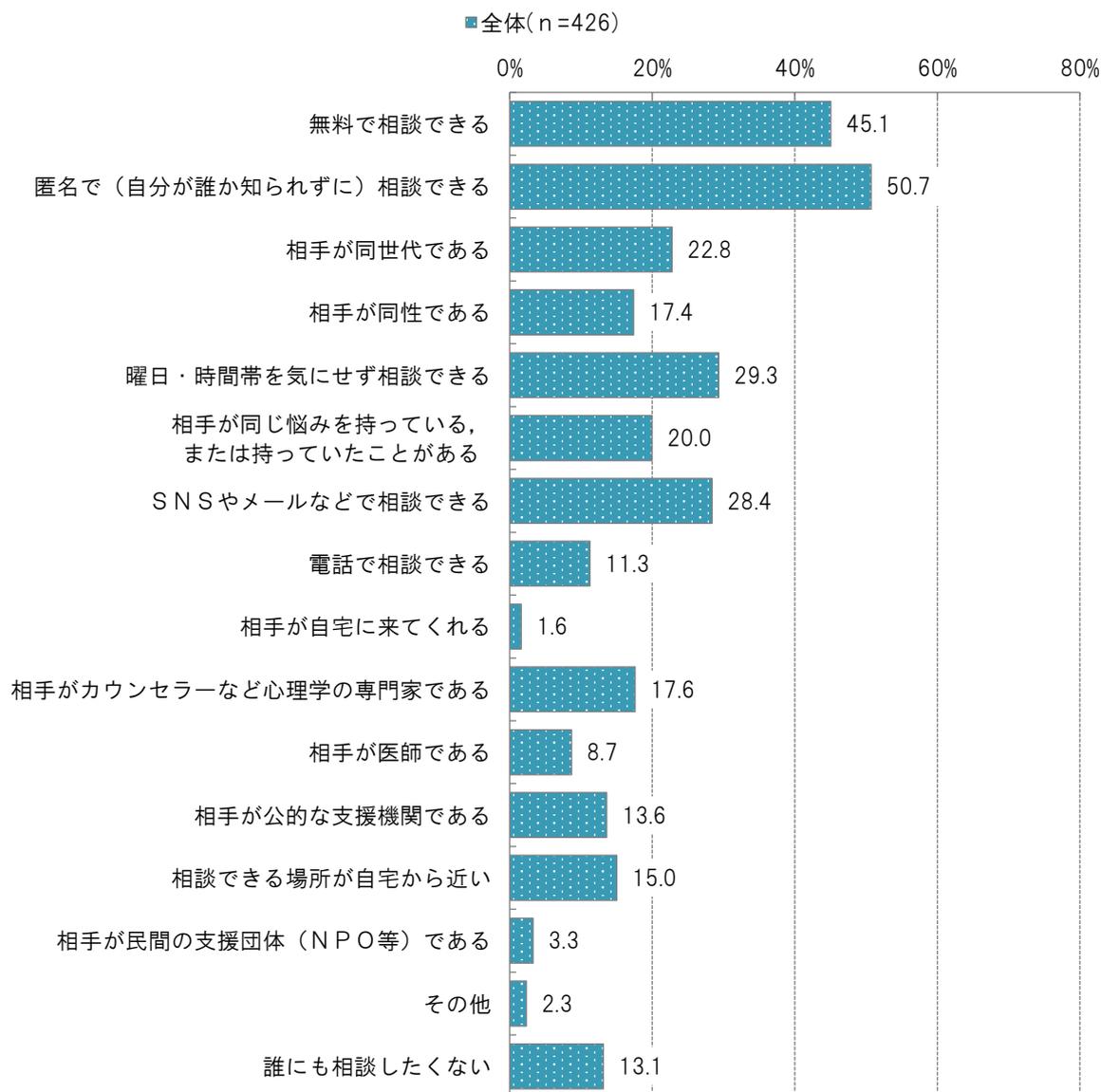
問 23-3. 状態が改善したきっかけや、改善に役立ったことは何だと思えますか。

・状態が改善したきっかけや、改善に役立ったことについては、「家族や親戚の助け」が52.5%と最も高く、次いで「友人の助け」が41.2%、「時間がたって状況が変化したこと」が36.2%、「自分の努力で乗り越えたこと」が28.2%となっています。



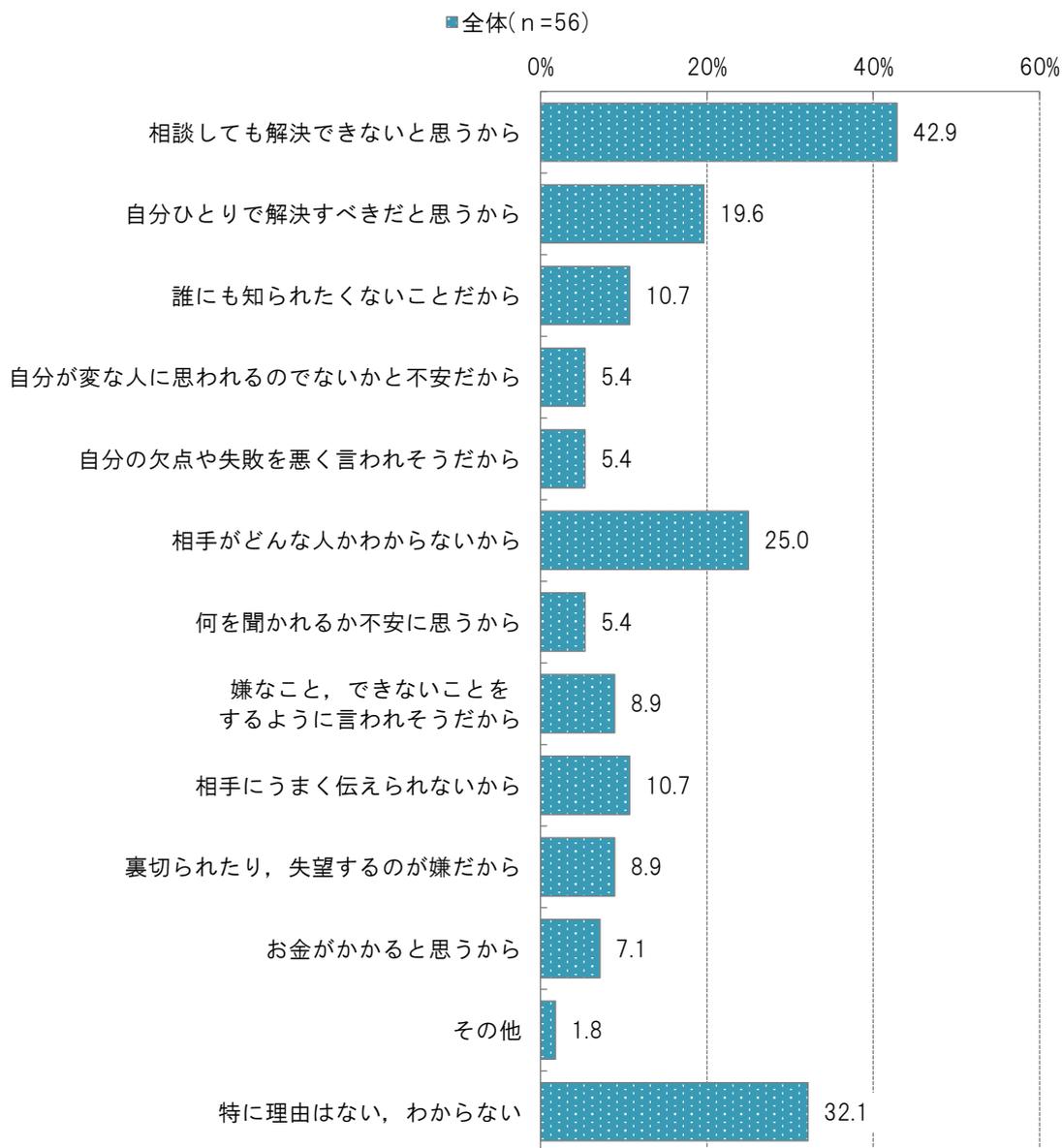
問 24. あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となった時に、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。

・どのような人や場所なら、相談したいと思うかについては、「匿名で（自分が誰か知られずに）相談できる」が50.7%と最も高く、次いで、「無料で相談できる」が45.1%、「曜日・時間帯を気にせず相談できる」が29.3%、「SNSやメールなどで相談できる」が28.4%となっています。



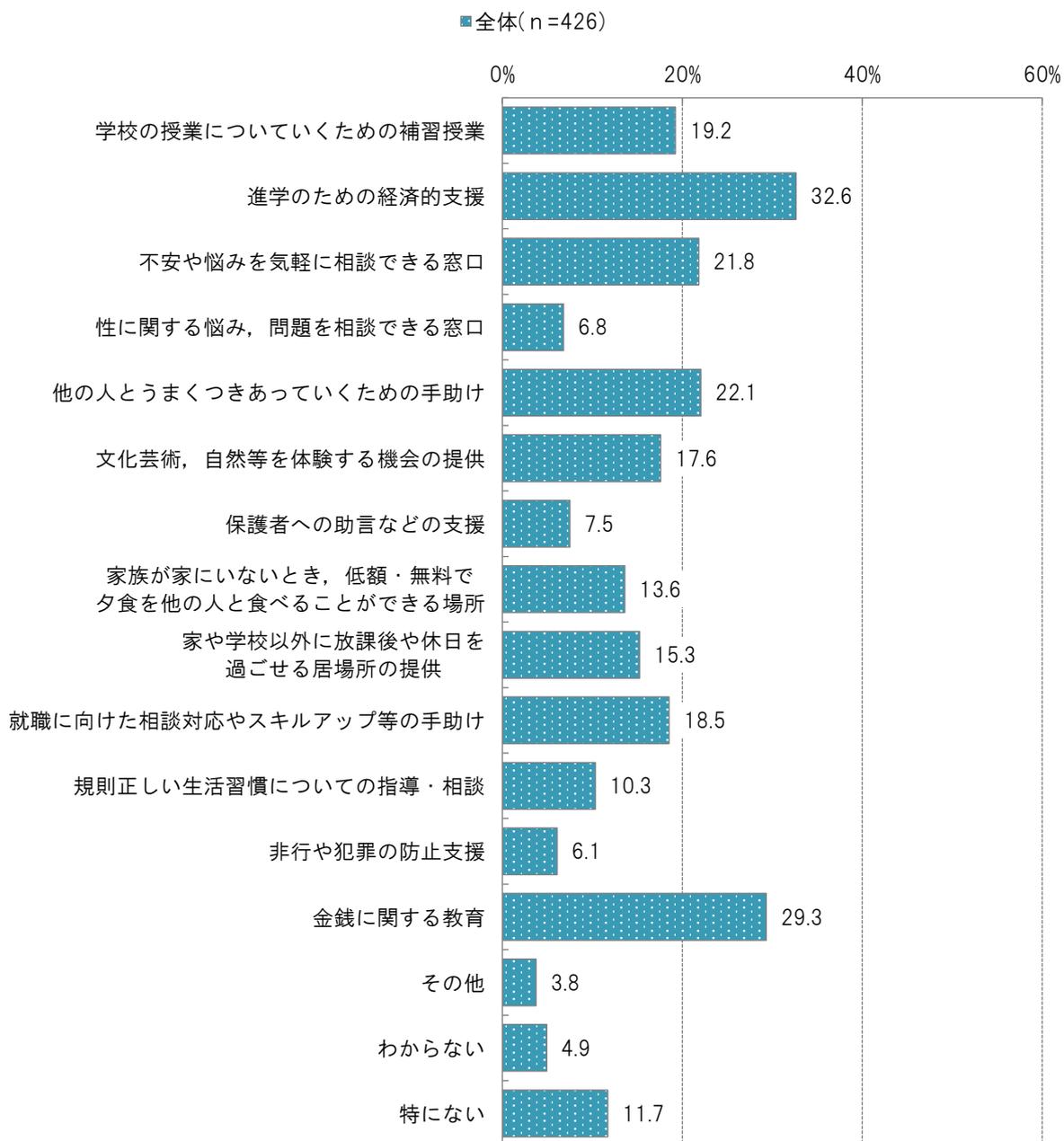
問 24-1. 相談したくないと思う理由は何ですか。

・相談したくないと思う理由については、「相談しても解決できないと思うから」が42.9%と最も高く、次いで、「特に理由はない，わからない」が32.1%、「相手がどんな人かわからないから」が25.0%、「自分ひとりで解決すべきだと思うから」が19.6%となっています。



問 25. あなたが小学生・中学生・高校生の頃にあればよかった、または、あったらよいと思う支援があれば、お答えください。

・小学生・中学生・高校生の頃にあればよかった、または、あったらよいと思う支援については、「進学のための経済的支援」が32.6%と最も高く、次いで、「金銭に関する教育」が29.3%、「他の人とうまくつきあっていくための手助け」が22.1%、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口」が21.8%となっています。

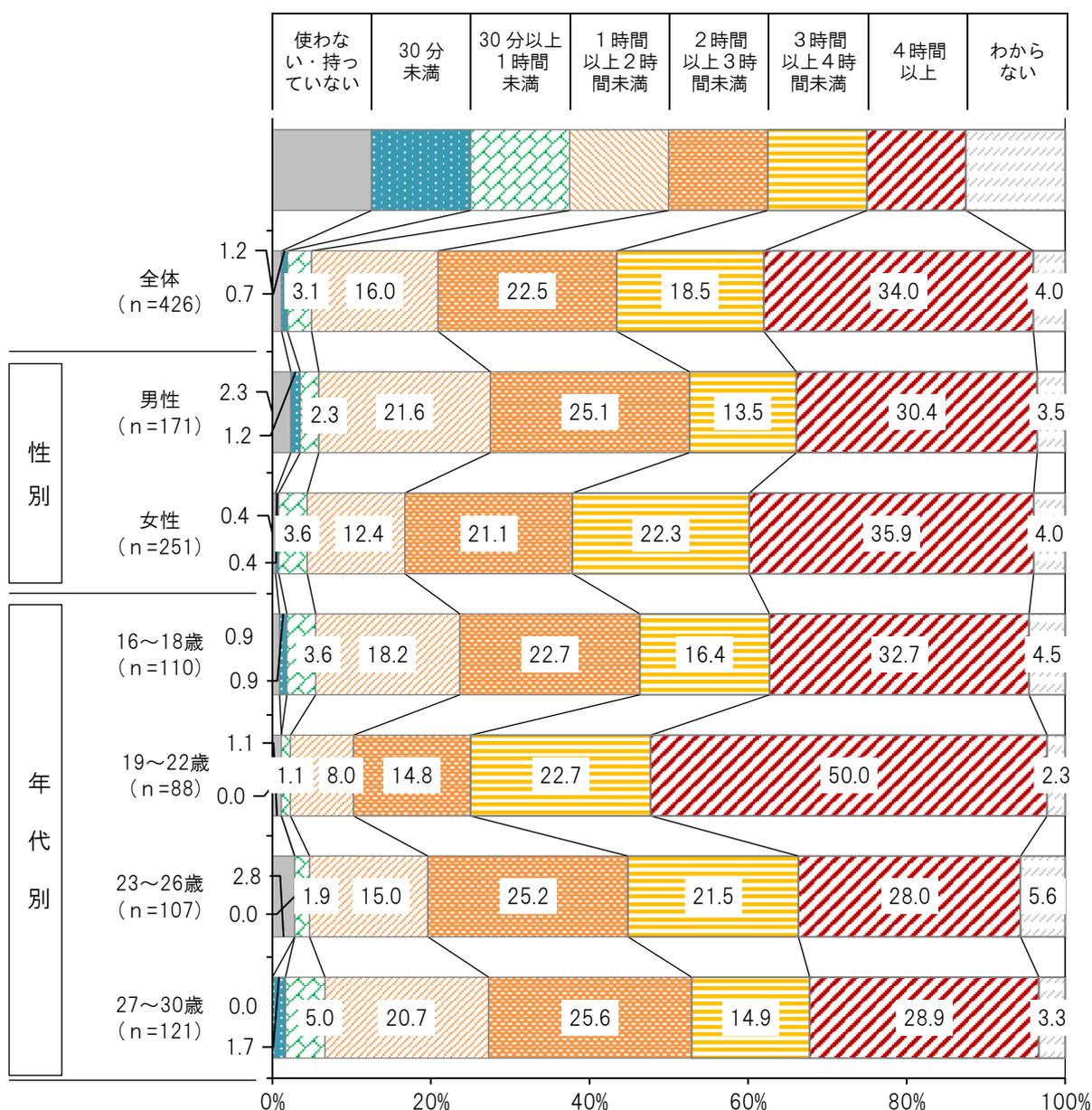


(7) スマートフォンなどの利用について

問 26. あなたは平日にどのくらいの時間、スマートフォンやパソコン、タブレット端末等（以下「スマートフォン等」という。）を利用しますか。

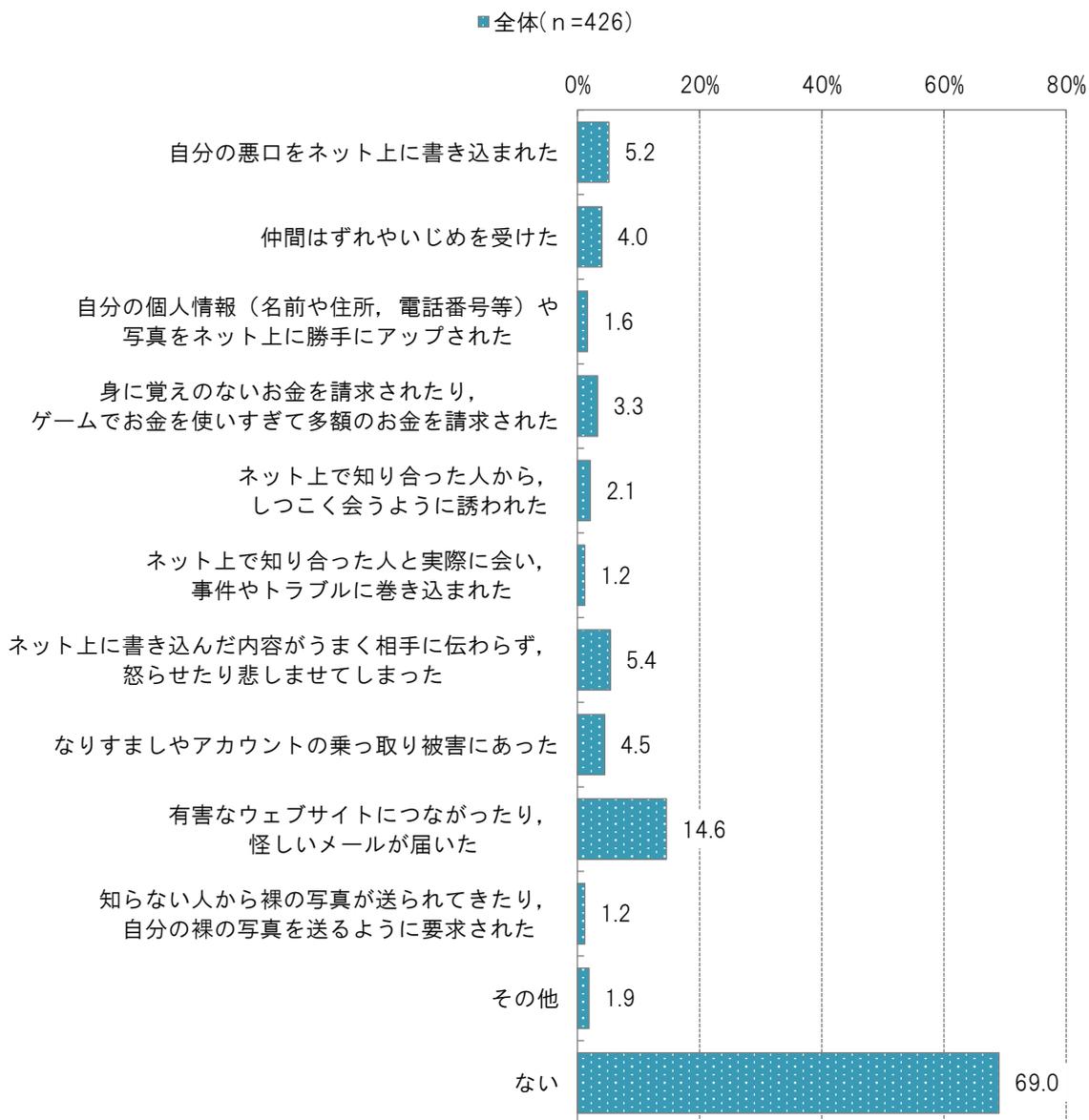
※休日は除きます。仕事や学校での学習のための利用は除きます。

- ・平日にどのくらいの時間、スマートフォンやパソコン、タブレット端末等を利用するかについて、全体では、「4時間以上」が34.0%と最も高く、次いで「2時間以上3時間未満」が22.5%、「3時間以上4時間未満」が18.5%となっており、2時間以上利用する人の割合は75.0%を占めています。
- ・性別では、2時間以上利用する人の割合は、「男性」が69.0%、「女性」が79.3%と、「女性」が「男性」より10.3ポイント高くなっています。
- ・年代別では、「4時間以上」は「19～22歳」が50.0%と高く、2時間以上利用する人の割合についても87.5%と他の年代より高くなっています。



問 27. スマートフォン等を利用して、嫌な思いをしたり、トラブルに巻き込まれたことはありますか。当てはまるものを全て選択してください。

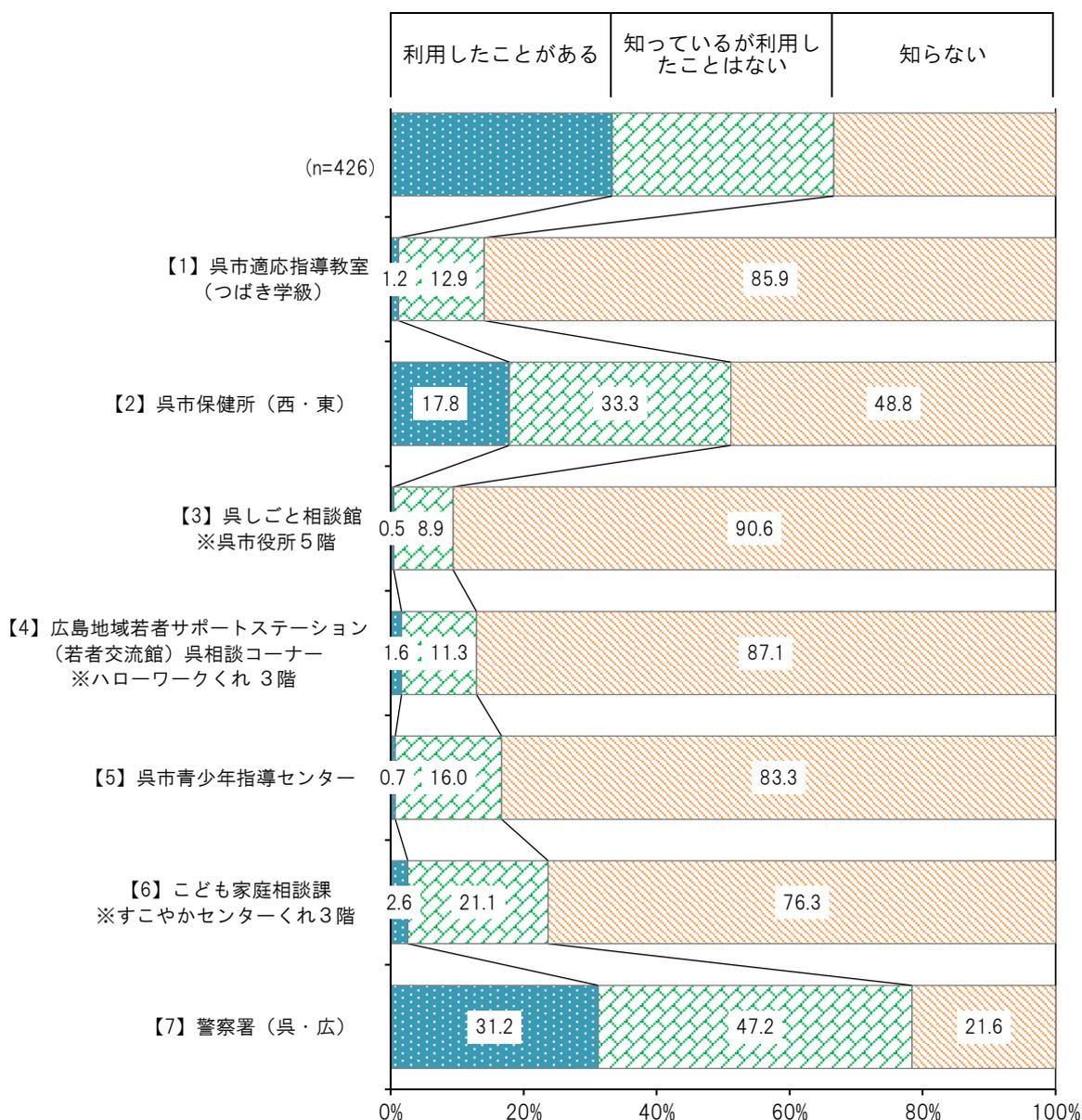
・スマートフォン等を利用して、嫌な思いをしたり、トラブルに巻き込まれたことがあるかについて、全体では、「ない」が69.0%と最も高くなっていますが、次いで「有害なウェブサイトにつながったり、怪しいメールが届いた」が14.6%となっています。



(8) 青少年・若者を対象とした施設について

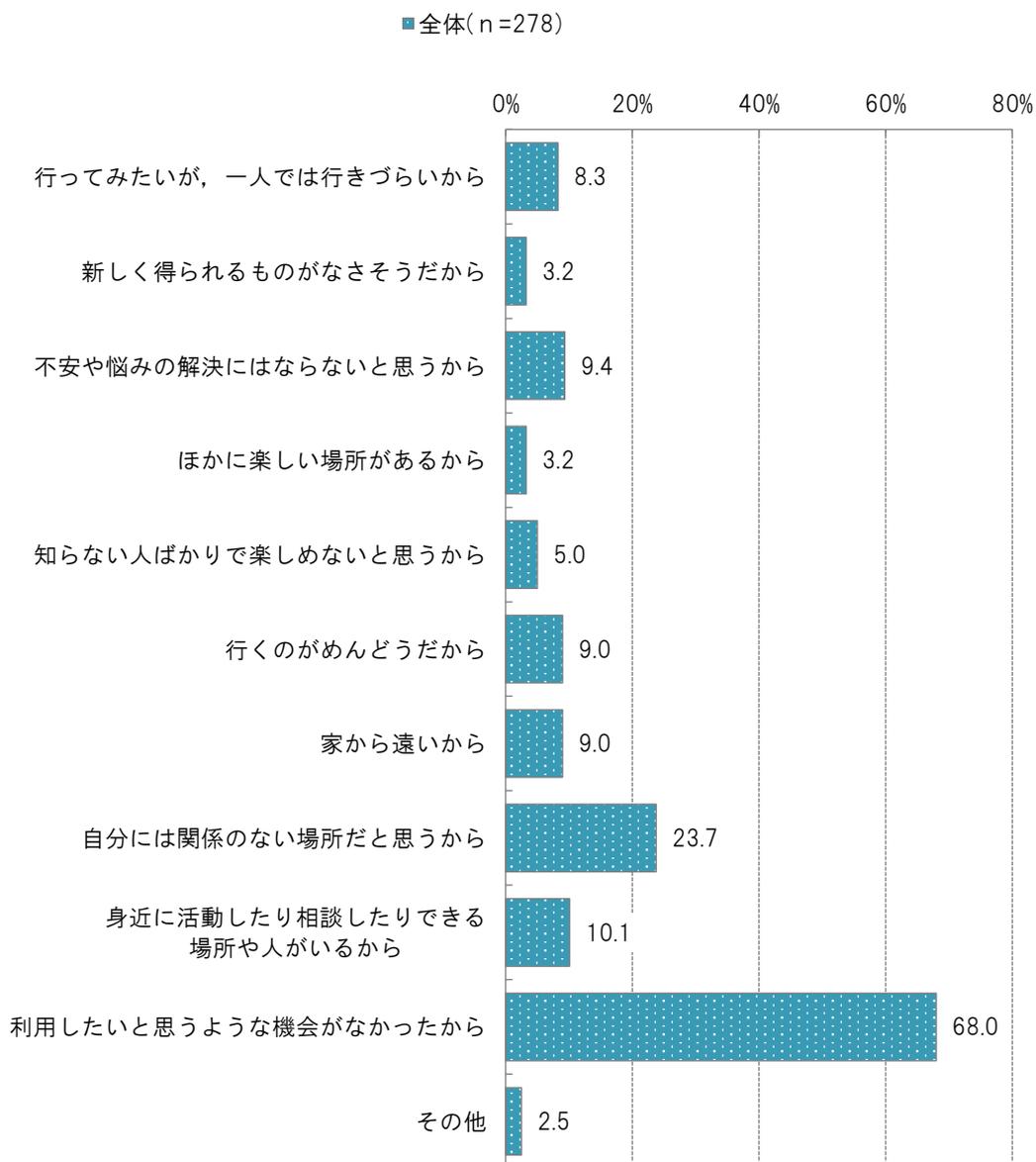
問 28. あなたは、以下の【1】～【7】の呉市内の青少年・若者を支援する施設・窓口を知っていますか。また、利用したことがありますか。

- ・「利用したことがある」は、「【7】警察署（呉・広）」が31.2%と最も高く、次いで「【2】呉市保健所（西・東）」が17.8%となっており、その他の施設・窓口は5%を下回っています。
- ・「知っているが利用したことはない」についても「【7】警察署（呉・広）」が47.2%と最も高く、次いで「【2】呉市保健所（西・東）」が33.3%、「【6】こども家庭相談課」が21.1%となっています。
- ・「知らない」は、「【3】呉しごと相談館」が90.6%、「【4】広島地域若者サポートステーション（若者交流館）呉相談コーナー」が87.1%、「【1】呉市適応指導教室（つばき学級）」が85.9%と高くなっています。



問 29-1. 利用しない理由は何ですか。

・問 28 の施設・窓口を「知っているが利用したことはない」と回答した人の利用しない理由については、「利用したいと思うような機会がなかったから」が 68.0%と最も高く、次いで、「自分には関係のない場所だと思うから」が 23.7%、「身近に活動したり相談したりできる場所や人がいるから」が 10.1%、「不安や悩みの解決にはならないと思うから」が 9.4%となっており、施設・窓口の利用ニーズを感じていない選択肢の回答割合が高くなっています。



問 30. 呉市内の青少年・若者を支援する施設について、ご意見・ご要望があればご記入ください。

・呉市内の青少年・若者を支援する施設についての自由記述設問については、以下のような内容で 29 名から回答がありました。

項目（回答内容の要約）	回答数
情報発信の必要性	9
経済的支援・子育て支援等に力を入れるべき	4
勉強ができる場所	3
施設の利用しやすさ	2
コミュニティへの窓口	2
困難な状況での窓口	2
魅力ある施設	2
現状の施設・窓口について	2
現状の困難の状況等について	2
アンケートが反映されると良い	1
有効回答数	29

（主な意見）※原文のまま

【情報発信の必要性】

- ◆ 若者なのに全然施設について知らなかった、またどんな内容の施設か分からないためそれが分かる広告やポスターでその施設について教えて欲しい。
- ◆ もっと学校内で冊子やチラシを配るなどの事をしないと知名度は上がらないと思う

【経済的支援・子育て支援等に力を入れるべき】

- ◆ もう少し子育てに力を入れたほうがいいと思う。

【勉強ができる場所】

- ◆ 高校生などの学生に向けた、夏休みなどの長期休暇や祝日も開いている自習室があるととても助かります。

【施設の利用しやすさ】

- ◆ 子どもが居ても利用しやすい環境を作ってほしい。
- ◆ 家族や周囲に分からないような相談方法がある。電話や SNS などでも気軽に相談できる。またその事を多くの人が周知できること。

【コミュニティへの窓口】

- ◆ もっと気軽に参加できるボランティアが有れば行きたいと思っている。
- ◆ 同じ興味を持った人たちが集まるサークル活動。

【困難な状況での窓口】

- ◆ 家族や周囲に分からないような相談方法がある。電話や SNS などでも気軽に相談できる。またその事を多くの人が周知できること。
- ◆ 強迫性障害の人同士でお話しできる集まり。

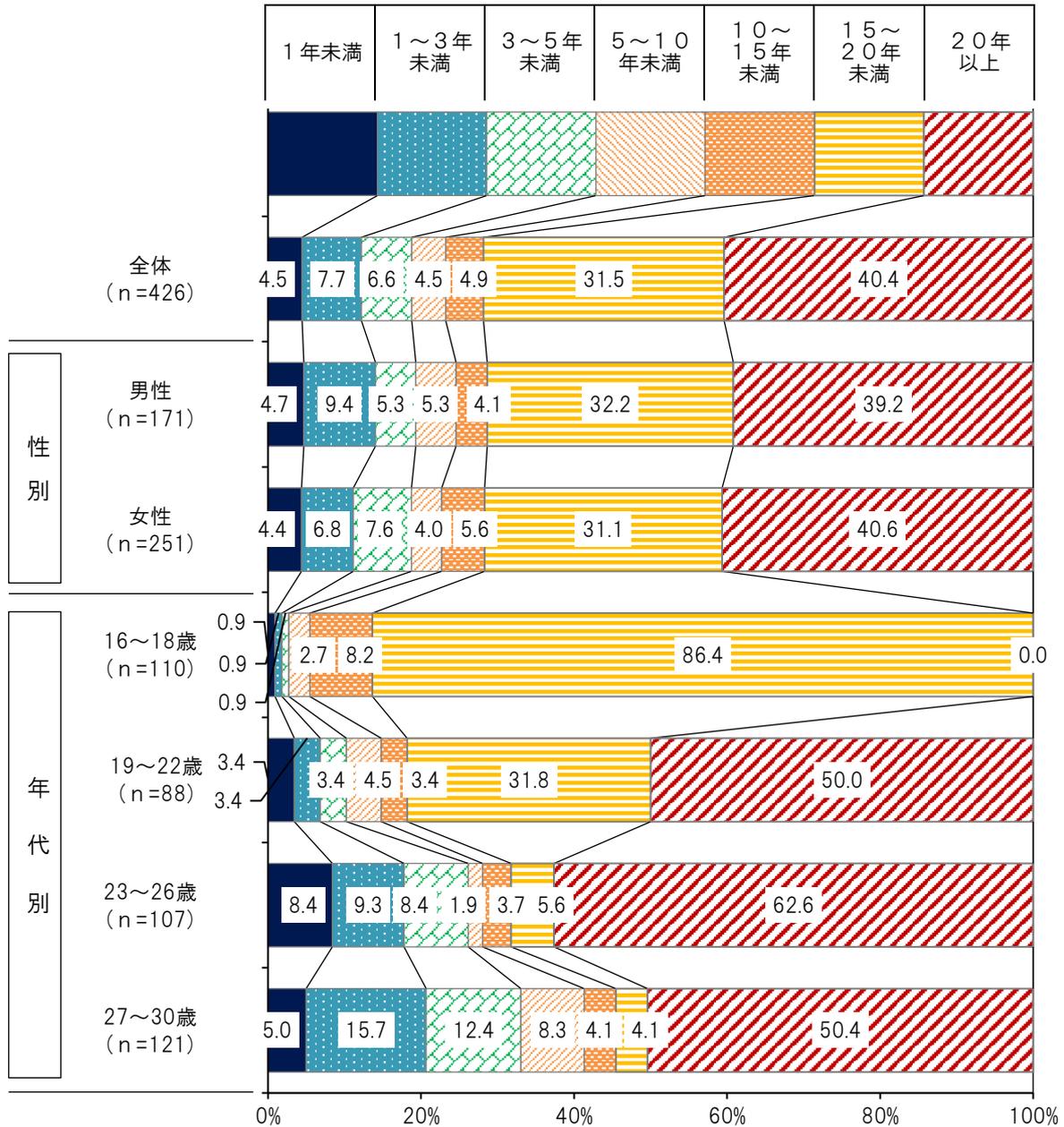
【魅力ある施設】

- ◆ 子供、若者が遊べる公園、室内遊び場、楽しいお店をもっと作ってほしいです。お願いします。

(9) 子どもや若者に関する施策, 意見反映について

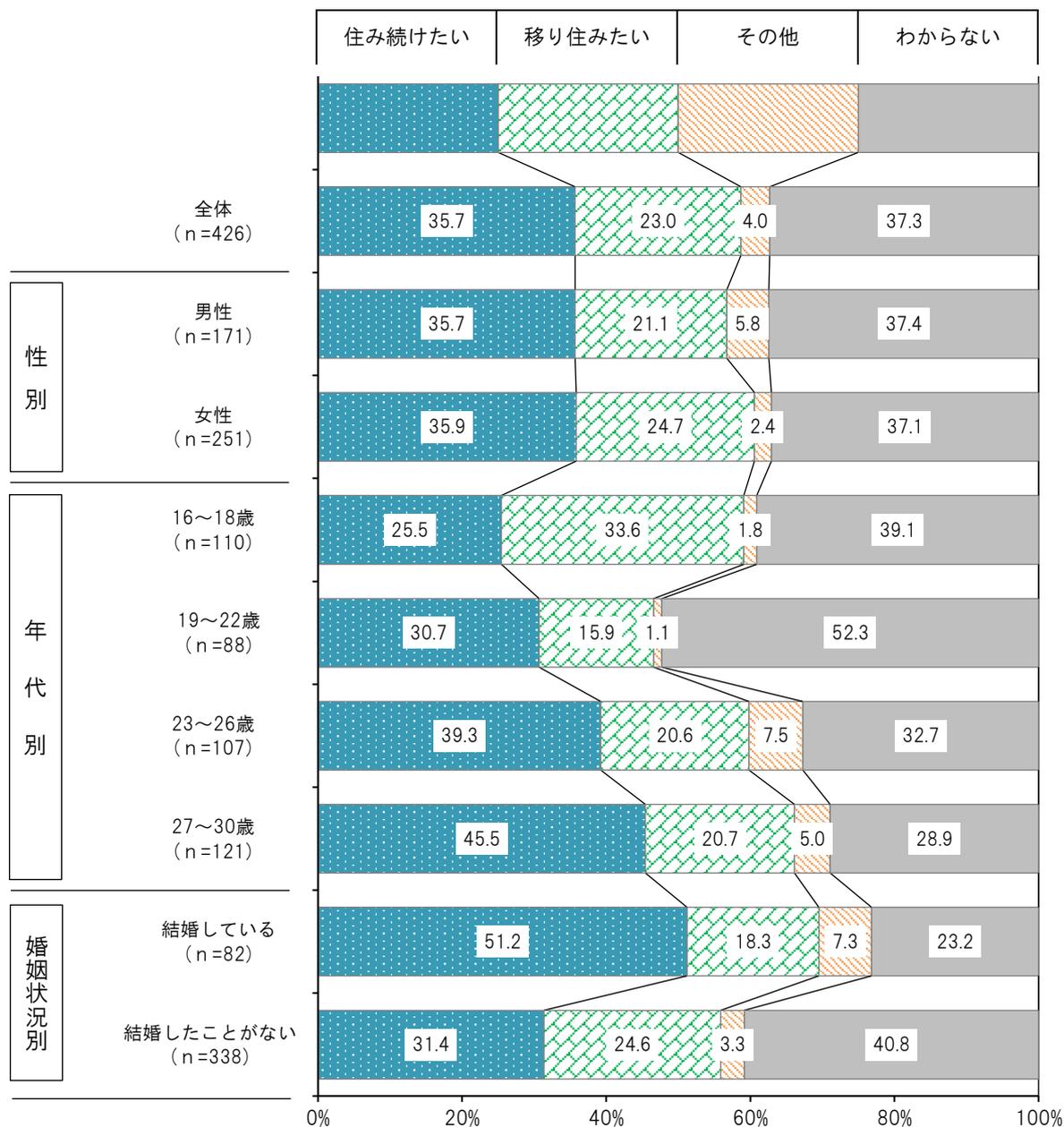
問 31. あなたが呉市に住んでいる期間を教えてください。

- ・呉市に住んでいる期間について、全体では、「20年以上」が40.4%と最も高く、次いで「15～20年未満」が31.5%となっています。
- ・年代別では、「16～18歳」は「15～20年未満」が86.4%と高く、15年以上が占める割合は年代が上がる程低くなっています。



問 32. あなたは今後も呉市に住み続けたいと思いますか。

- ・今後も呉市に住み続けたいと思うかについて、全体では、「住み続けたい」が 35.7%、「わからない」が 37.3%、「移り住みたい」が 23.0%となっています。
- ・年代別では、「27～30 歳」は「住み続けたい」が 45.5%と高く、「住み続けたい」の割合は年代が上がる程高くなっています。一方、「16～18 歳」は「移り住みたい」が 33.6%と他の年代より高くなっています。
- ・婚姻状況別では、「結婚している」人は「住み続けたい」が 51.2%と「結婚したことがない」人の 31.4%より 19.8 ポイント高くなっています。



問 32-2. 呉市に住み続けたい、移り住みたい理由を教えてください。

【住み続けたい】の理由（自由記述の回答内容の要約）

No.	項目（回答内容の要約）	回答数	割合（%）
1	生まれ育った場所だから・住み慣れているから	32	21.1
2	便利・店や施設がある・生活しやすいから	30	19.7
3	実家がある・家族や友人がいるから	26	17.1
4	地元・呉市に愛着があるから	12	7.9
5	今の職場が呉市にある・職場が近いから	12	7.9
6	都会すぎず田舎すぎず、ちょうどよいから	11	7.2
7	居心地がよいから	9	5.9
8	特に出る理由がないから	7	4.6
9	魅力的な街だから	6	3.9
10	自然に恵まれているから	6	3.9
11	家を買った・持ち家があるから	6	3.9
12	福祉が充実しているから	4	2.6
13	過ごしやすい気候だから	2	1.3
14	子育て中だから	1	0.7
15	結婚するから	1	0.7
16	引っ越すのが面倒だから	1	0.7
17	家族と離れて自立するのが難しいから	1	0.7
	有効回答者数（※内容別に分類した総回答数は 167 件）	152	100

【移り住みたい】の理由（自由記述の回答内容の要約）

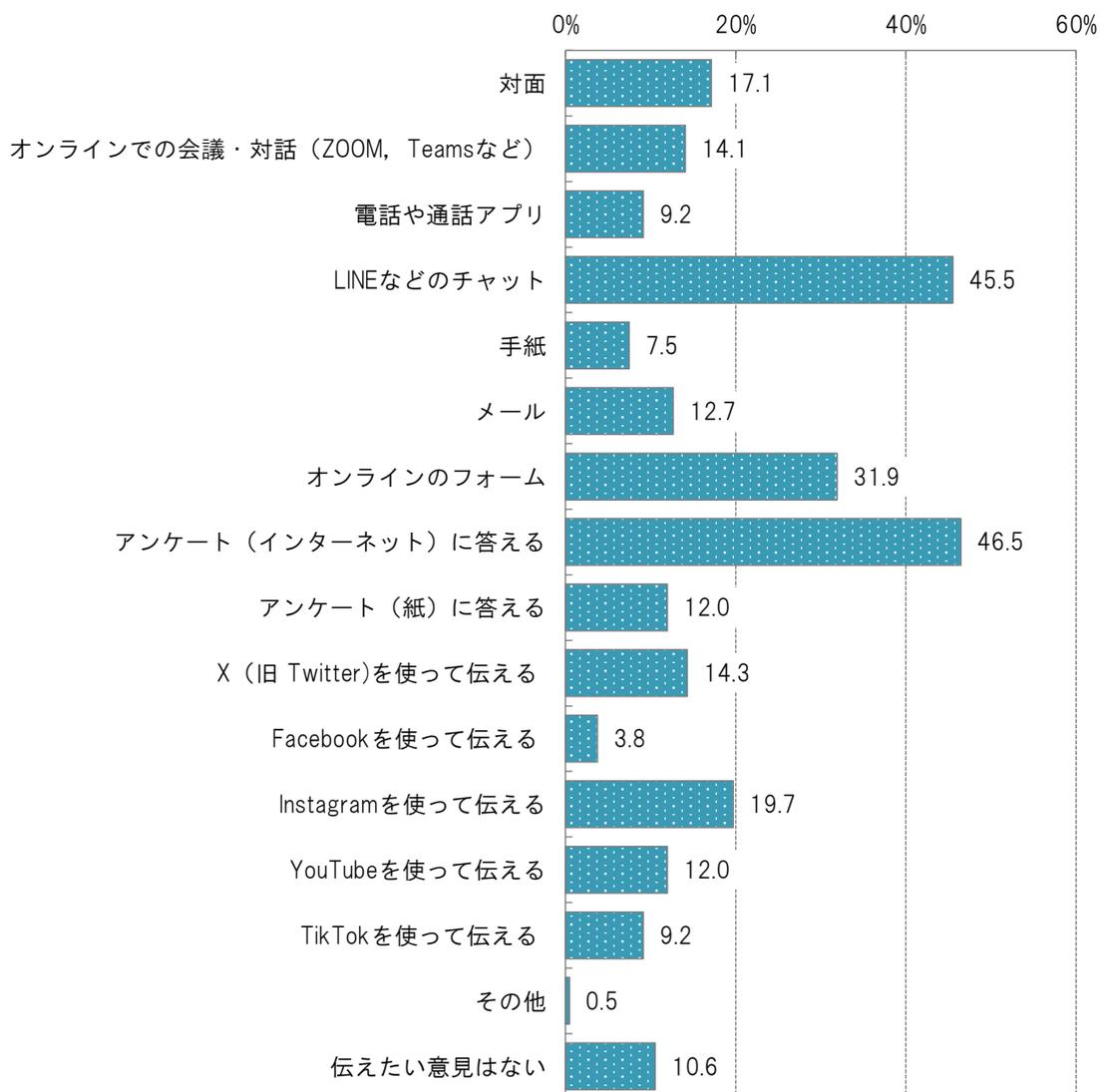
No.	項目（回答内容の要約）	回答数	割合（%）
1	不便・店や施設がない・生活しにくいから	22	22.4
2	税金や生活にかかる費用に不満があるから	11	11.2
3	イベント・娯楽が乏しい・つまらない	9	9.2
4	市外で暮らしてみたいから	7	7.1
5	都会に行ってみたい・都会に住みたいから	7	7.1
6	地元でない・地元に戻りたいから	7	7.1
7	治安が悪い・環境が良くないから	7	7.1
8	希望する仕事に就けないから	6	6.1
9	希望する大学・進路が市内にないから	6	6.1
10	魅力を感じないから	4	4.1
11	他の地域の方が便利・発展しているから	4	4.1
12	自分の視野・幅を拡げたいから	3	3.1
13	子育て支援や子ども向けの施設が充実したところに住みたいから	3	3.1
14	行政に不満があるから	3	3.1
15	人間関係が狭い・合わないから	3	3.1
16	過疎化・高齢化しているから	3	3.1
17	田舎だから	2	2.0
18	災害の不安があるから	1	1.0
19	職場から遠いから	1	1.0
20	結婚予定の相手が市外に勤務しているから	1	1.0
	有効回答者数（※内容別に分類した総回答数は 110 件）	98	100

問 33. 呉市では、まちづくり等を行うに当たって、子どもや若者の意見の反映により取り組んでいこうとしています。

どのような方法や手段があれば、あなたは呉市に対して意見を伝えやすいですか。

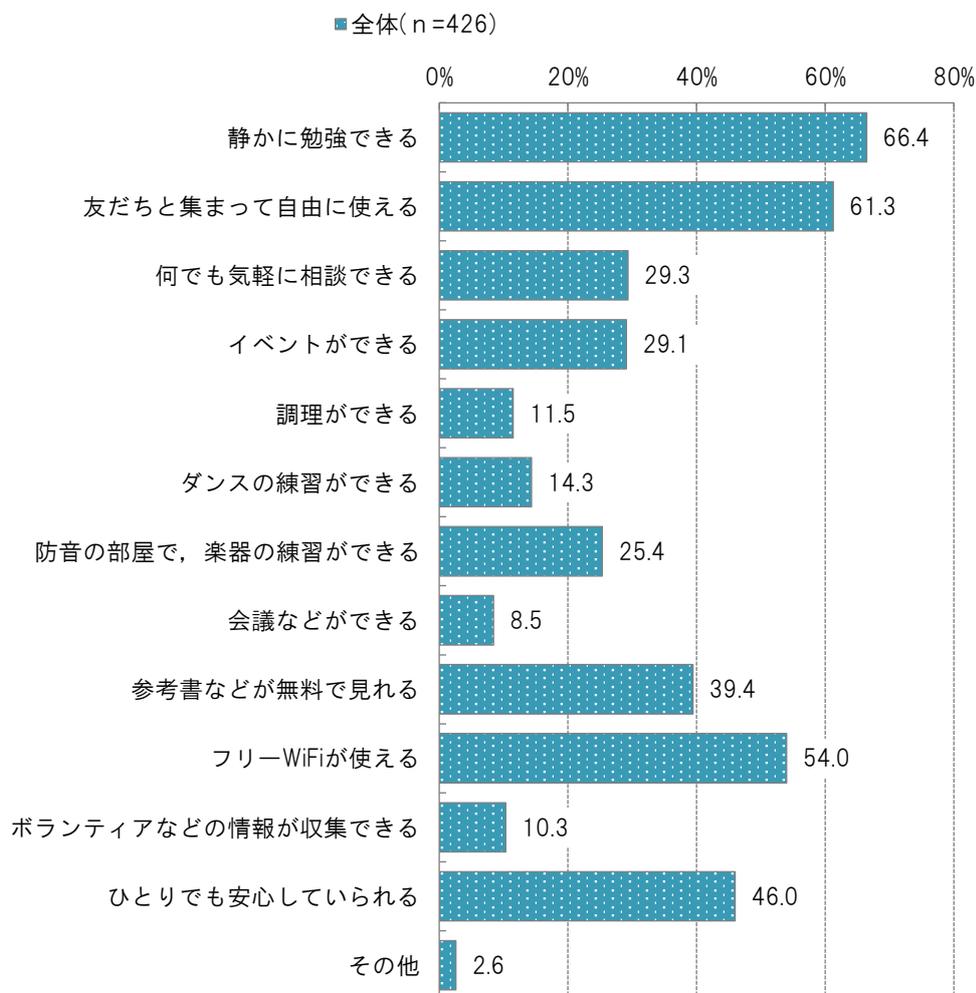
・どのような方法や手段があれば、呉市に対して意見を伝えやすいかについて、全体では、「アンケート（インターネット）に答える」が46.5%、「LINEなどのチャット」が45.5%と共に4割以上と高くなっており、次いで「オンラインのフォーム」が31.9%、「Instagramを使って伝える」が19.7%、「対面」が17.1%となっています。

■全体(n=426)



問 34. ユース世代（主に中学生・高校生）が優先的に利用できる施設について、どのような機能があったら良いと思いますか。

・ユース世代が優先的に利用できる施設について、どのような機能があったら良いかについて、全体では、「静かに勉強できる」が66.4%、「友だちと集まって自由に使える」が61.3%と共に6割以上と高くなっており、次いで「フリーWiFiが使える」が54.0%、「ひとりでも安心していただける」が46.0%、「参考書などが無料で見れる」が39.4%となっています。



※「その他 (n=11)」の自由記述	年齢	地区
ボール遊びが可能な広場	16歳	広
スポーツ施設, スポーツジム	25歳	中央
中高生の流行のもの(お店, グッズなど)を楽しむことができる施設	24歳	阿賀
講師がいてわいわいと勉強が出来る学習室	27歳	広
社会で生きていける知識を身につけられる	27歳	安浦
無料で勉強を教えてくれるところ	18歳	広
1人になりたい人, 友達とワイワイしたい人で分けがあったらいいなと思いました	29歳	中央
子どもたちは全てに関して優先優遇してほしい	30歳	下蒲刈
世間の厳しさを教えるうえで必要ないと思う	25歳	昭和
優先は必要無い	26歳	吉浦
わからない	25歳	宮原

問 35. その他, みなさんの今, 伝えたいことをお聞かせください。

No.	項目（回答内容の要約）	回答数	割合（%）
1	街づくり, 市の活性化全般について	23	35.4
2	子ども・若者への支援について	18	27.7
3	子ども・若者の意見の反映について	9	13.8
4	子ども・若者向けの施設（商業施設以外）について	9	13.8
5	交通について	9	13.8
6	若者向けの情報等の発信について	5	7.7
7	困難な状況等について	4	6.2
8	学校の設備等について	3	4.6
9	その他	8	12.3
	有効回答者数（※内容別に分類した総回答数は 88 件）	65	100

（主な意見）※原文のまま

【街づくり, 市の活性化全般について】

- 若者が行きたい店がない。
- 呉市は中心街と駅が離れていることが残念な点でもあります。上手く誘導するような何かがあれば良いと思います。たとえば, ランドスケープで誘導するなど。
- 日が暮れると町が暗くて防犯面が良くない。

【子ども・若者への支援について】

- 呉市に住み続けるために, もっと子育て世代への支援をしてほしい。
- シニア世代よりも, 今後を担う子供たちに有意義なお金を使って欲しい。金銭関係で将来をあきらめる子供が少なくなって欲しい。
- 私は東京の大学を受験するつもりでいます。しかし, 大学卒業後は広島県に戻ってきたいと考えています。ただ, 呉市に戻ってくるかはまだわかりません。そこで, 少子化対策・育児支援などが充実していれば, また戻りたいという考えになると思います。現在私は, 通院にかかる医療費が 1 回 500 円になるカードを呉市からいただいたことで大いに助けられています。このような若年層向けの医療支援が充実していったり, 若年層向けの施設が建設されれば良いと思います(その点で惹かれるものがないために私は広島市の高校に進学しました)。

【子ども・若者の意見の反映について】

- 若者にとって楽しく, 居心地よく, いつでも安心して暮らせる土地になるまでは皆出ていく一方だと思うのでたくさん意見を取上げて欲しい。
- 若者に対してこういったアンケートを設けていただき, 大変ありがたく感じます。今後も続けていていただきたいです。
- 呉市がもっと活性化されるように願ってます, 私も積極的に地域活動に参加したいです。

【子ども・若者向けの施設（商業施設以外）について】

- 勉強ができるスペースがあまりない。
- それぞれの性格に合ったコミュニティがたくさんあるといいなと思う。
- ダンスや歌を低価格で練習できる施設を増やしてほしい。

【交通について】

- 安芸灘大橋の無料化もしくは低額化を希望する。
- 公共交通機関が不便

【若者向けの情報等の発信について】

- くれえばんの学生向け雑誌があったら面白いなーと思いました。映えスポットとか呉の学生の間で流行ってるものとか。進路の情報とかもあったらいいなと思います。ぜひ職場の PR をさせて欲しいです。
- 子育てや結婚するまでの不安が大きいのでそれに対する支援があれば積極的にアピールして欲しい(子育て世代を増やす)。ホームページとかだけだと誰も読まないで、CM とかでガンガンアピールしてほしい。

3. 資料編（調査票）

呉市 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート

ご回答いただいた内容は呉市の子ども・若者育成支援施策の検討のためのみに利用するもので、統計的に処理されます。回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されることはありません。

1. このアンケートは、**封筒の宛名のご本人**がご回答ください。
2. **所要時間の目安は15～20分程度**です。
途中で中断すると、それまでに回答された内容は保存されません。インターネット接続が安定した環境、またお忙しい中とは存じますが、続けてご回答のお時間がとれる時にご協力ください。
3. 回答内容に応じて必要な質問のみが表示されます。画面の案内に従ってご回答ください。
4. 「その他」をお選びいただいた場合は、具体的な内容をご回答ください。

あなたや、あなたの家族のことについて

F1 あなたの性別をお答えください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他

F2 あなたの年齢をお答えください。

※令和5年12月1日現在の年齢をお答えください。

NA () 歳

F3 お住まいの地区をお答えください。

※「中央」地区とは呉市のうち、以下の2～18の地区を除く地域のことです。

- 1 中央
- 2 吉浦
- 3 警固屋
- 4 阿賀
- 5 広
- 6 仁方
- 7 宮原
- 8 天応
- 9 昭和
- 10 郷原
- 11 下蒲刈
- 12 川尻
- 13 音戸
- 14 倉橋
- 15 蒲刈
- 16 安浦
- 17 豊浜
- 18 豊

F4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。

- 1 結婚している
- 2 結婚したことがない
- 3 結婚したことはあるが、今はそうではない(離婚または死別した)

F5 現在、あなたが同居(一緒に住んでいる)人を全て選択してください。

(複数回答) **※「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。**

- 1 父親
- 2 母親
- 3 兄弟姉妹
- 4 祖父母
- 5 配偶者・パートナー(事実婚を含む)
- 6 交際相手
- 7 あなたの子ども
- 8 その他の人 ()
- 9 同居している人はいない(一人暮らし)

- F6** あなたの生計を支えている人(生活のお金を負担している人)は誰ですか。
※複数いる場合は、もっとも多い金額を負担している人をお答えください。
※主に仕送りで生活している方は、その仕送りを主にしている人をお答えください。

- 1 あなた自身
- 2 父親
- 3 母親
- 4 配偶者・パートナー(事実婚を含む)
- 5 兄弟姉妹
- 6 他の家族や親戚
- 7 その他()
- 8 生活保護などを受けている

- F7** 現在のあなたの暮らし向き(衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準)をどのように感じていますか。あなたの実感でお答えください。

- 1 生活に十分な余裕がある
- 2 生活にある程度の余裕がある
- 3 生活に余裕は無いが、それほど困ってもいない
- 4 生活がやや苦しい
- 5 生活が大変苦しい
- 6 わからない

- F8** あなたは新しい情報をどのように入手していますか。
(複数回答)

- 1 インターネット検索
- 2 SNS(LINE、Instagram、X(旧Twitter)、Facebook、Youtube、TikTok等)
- 3 テレビ
- 4 ラジオ
- 5 新聞
- 6 雑誌
- 7 本・漫画
- 8 フリーペーパー
- 9 家族との会話から
- 10 友人との会話から
- 11 学校・職場での会話から
- 12 地域の友人・知り合いとの会話から
- 13 その他()
- 14 特になし

- F9** あなたの最終学歴をお答えください。
在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。

- 1 中学校
- 2 高等学校
- 3 専修学校・各種学校
- 4 高等専門学校・短期大学
- 5 大学
- 6 大学院
- 7 その他()

- F10** あなたの現在の就学・就労の状況をお答えください。
※複数該当はまる仕事をお持ちの場合は、主なものについてお答えください。

- 1 学生(予備校生を含む)
- 2 正社員・正規職員
- 3 契約社員・嘱託・派遣社員
- 4 パート・アルバイト ※学生のアルバイトは除きます
- 5 会社などの役員
- 6 自営業・フリーランス
- 7 その他の形態で働いている(具体的に:)
- 8 家事専業(主婦・主夫)
- 9 家事手伝い・家族従事者
- 10 無職

F10で「1(学生)」または「8～10(未就労)」を選択した方のみ

- F11 あなたの今までの就職・就労経験についてお答えください。**
- 1 正社員・正規職員として働いたことがある
 - 2 その他の形態(パート・アルバイトを含む)で働いたことがある
 - 3 今まで働いたことはない

F10で「8～10(未就労)」を選択した方のみ

- F12 あなたは今後、就職・就労したいと思いますか。**
- 1 就職・就労を希望しており、現在就職活動等をしている
 - 2 就職・就労を希望しているが、現在は就職活動等をしていない
 - 3 就職・就労を希望していない

F12で「2～3」を選択した方のみ

- F13 あなたが就職活動等をしていない、または就職・就労を希望していない理由は何ですか。当てはまるものを全て選択してください。**
- (複数回答)
- 1 進学や資格試験に向けて勉強中だから
 - 2 からだやところに不調があるから
 - 3 希望する職種に求人がないから
 - 4 就職活動の方法がわからないから
 - 5 知識・能力に自信がないから
 - 6 就職活動(面接等)に不安がある
 - 7 職場の人間関係に不安がある
 - 8 労働条件・環境に関する不安がある
 - 9 ボランティアや社会貢献活動に従事しているため
 - 10 家族からの経済的支援があるから
 - 11 働く必要性を感じないから
 - 12 働く意欲がわからないから
 - 13 妊娠・出産・育児のため
 - 14 介護・看護のため
 - 15 その他()

周田の人との関わり・居場所について

- Q1 家族・親族とあなたの現在の関わりは、どのようなものですか。以下の【1】から【6】それぞれについて、あなたの考えに近いものを選択してください。**

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
【1】 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
【2】 何でも悩みを相談できる	1	2	3	4
【3】 楽しく話せる	1	2	3	4
【4】 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
【5】 他の人には言えない本音を話せる	1	2	3	4
【6】 いつもつながりを感じている	1	2	3	4

- Q2 学校で出会った友人(現在通っている学校の友人、かつての同級生など)とあなたの現在の関わりは、どのようなものですか。以下の【1】から【6】それぞれについて、あなたの考えに近いものを選択してください。**

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
【1】 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
【2】 何でも悩みを相談できる	1	2	3	4
【3】 楽しく話せる	1	2	3	4
【4】 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
【5】 他の人には言えない本音を話せる	1	2	3	4
【6】 いつもつながりを感じている	1	2	3	4

F10で「2～7」を選択、またはF11で「1～2」を選択した方のみ

Q3 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）と、あなたの現在の関わりは、どのようなものですか。以下の【1】から【6】それぞれについて、あなたの考えに近いものを選択してください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
【1】 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
【2】 何でも悩みを相談できる	1	2	3	4
【3】 楽しく話せる	1	2	3	4
【4】 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
【5】 他の人には言えない本音話せる	1	2	3	4
【6】 いつもつながりを感じている	1	2	3	4

Q4 地域の人（近所の人、町内会・消防団などの地域活動での知人、塾や習い事、参加しているNPO法人などでの知人など）とあなたの現在の関わりは、どのようなものですか。以下の【1】から【6】それぞれについて、あなたの考えに近いものを選択してください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
【1】 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
【2】 何でも悩みを相談できる	1	2	3	4
【3】 楽しく話せる	1	2	3	4
【4】 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
【5】 他の人には言えない本音話せる	1	2	3	4
【6】 いつもつながりを感じている	1	2	3	4

Q5 インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがない、会ったことがあっても基本的にインターネット上での付き合いが中心の人やグループ）とあなたの現在の関わりは、どのようなものですか。以下の【1】から【6】それぞれについて、あなたの考えに近いものを選択してください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
【1】 会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
【2】 何でも悩みを相談できる	1	2	3	4
【3】 楽しく話せる	1	2	3	4
【4】 困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
【5】 他の人には言えない本音話せる	1	2	3	4
【6】 いつもつながりを感じている	1	2	3	4

Q6 次の場所は、今のあなたにとってほっとできる場所、居心地の良い場所などになっていますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	あてはまるものはないわからない
【1】 自分の部屋	1	2	3	4	5
【2】 家庭（実家や親族の家等を含む）	1	2	3	4	5
【3】 学校（卒業した学校を含む）	1	2	3	4	5
【4】 職場（過去の職場を含む）	1	2	3	4	5
【5】 地域グループ（地域の集まりや組織など）	1	2	3	4	5
【6】 図書館などの公的施設	1	2	3	4	5
【7】 インターネット空間（SNSやオンラインゲームなど）	1	2	3	4	5

Q7 あなたは、どのような“居場所”があれば、利用したいと思いますか。

(複数回答)

- 1 いつでも行きたい時に行ける
- 2 一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる
- 3 ありのままでいられる、自分を否定されない
- 4 好きなことをして自由に過ごせる
- 5 自分の意見や希望を受け入れてもらえる
- 6 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる
- 7 仲間と共通の目標に向かって活動できる
- 8 問題や悩みごとの相談にのってもらえる
- 9 いろいろな人と出会える
- 10 その他()
- 11 居場所の必要性を感じない

日頃の意識について

Q8 あなた自身について、次の【1】から【15】のことはどのくらいあてはまりますか。それぞれについて1つずつお答えください。

		あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
【1】	自分には自分らしさというものがあると思う	1	2	3	4
【2】	自分の欲しいものを我慢することが苦手だ	1	2	3	4
【3】	今の自分を変えたいと思う	1	2	3	4
【4】	将来よりも今の生活を楽みたい	1	2	3	4
【5】	努力すれば希望する職業につくことができる	1	2	3	4
【6】	自分の将来は運やチャンスによって決まると思う	1	2	3	4
【7】	人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う	1	2	3	4
【8】	他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う	1	2	3	4
【9】	今の自分が好きだ	1	2	3	4
【10】	自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	1	2	3	4
【11】	自分の親(保護者)から愛されていると思う	1	2	3	4
【12】	うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4
【13】	自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	1	2	3	4
【14】	自分自身に満足している	1	2	3	4
【15】	自分は役に立たないと強く感じる	1	2	3	4

Q9 あなたは、現在、自分が幸せだと思いますか。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

Q10 あなたは孤独であると感じることがありますか。

- 1 ない
- 2 ほとんどない
- 3 時々ある
- 4 しばしばある・常にある

Q11 あなたは、将来について希望を持っていますか。

- 1 希望がある
- 2 どちらかといえば希望がある
- 3 どちらかといえば希望がない
- 4 希望がない

Q12 20年後、あなたは次の【1】から【11】のことについて、どのようになっていると思いますか。それぞれについて1つずつお答えください。

		そう思う	どちらか といえ ばそう 思う	どちらか といえ ばそう 思わ ない	そう思 わない
【1】	お金持ちになっている	1	2	3	4
【2】	自由にのんびり暮らしている	1	2	3	4
【3】	世界で活躍している	1	2	3	4
【4】	多くの人の役に立っている	1	2	3	4
【5】	有名になっている	1	2	3	4
【6】	子どもを育てている	1	2	3	4
【7】	親を大切にしている	1	2	3	4
【8】	幸せになっている	1	2	3	4
【9】	結婚している	1	2	3	4
【10】	出世している	1	2	3	4
【11】	仲間と仲良く暮らしている	1	2	3	4

地域活動への参加状況について

Q13 過去3年間の間に、あなたは学校や仕事以外で、次の活動に参加したことがありますか。

(複数回答)

- 1 地域のお祭りや伝統行事に自ら関わる活動
- 2 地域のレクリエーション(スポーツ活動や文化活動)
- 3 地域の清掃・緑化活動など、環境保護やリサイクルに関する活動
- 4 地域の避難訓練や防災活動
- 5 子どもたちの指導や世話
- 6 お年寄りのための活動
- 7 障害のある人のための活動
- 8 募金活動や献血
- 9 商店街の活性化など、まちづくりや地域活性化のための活動
- 10 外国人との交流や国際協力のための活動
- 11 地域等での音楽・演劇・ダンスなどの表現活動
- 12 自然体験(山登り、海水浴、川遊び、キャンプ等)
- 13 その他()
- 14 参加したことがない

Q13で「1～13」を選択した方のみ

Q14 その活動に参加して良かったと思うこととして、当てはまるものを選択してください。

(複数回答)

- 1 新しい仲間ができた
- 2 年齢の異なる人と交流できた
- 3 活動の楽しさがわかった
- 4 活動を通じて地域に貢献できた
- 5 地域の良さに気付くことができた
- 6 地域の人に感謝された・役に立てた
- 7 自分の経験や知識・できることを生かした
- 8 その他()
- 9 特になし

Q13で「1～13」を選択した方のみ

Q15 参加した活動についての情報は、どこで知りましたか。

(複数回答)

- 1 インターネット検索
- 2 SNS(LINE、Instagram、X(旧Twitter)、Facebook、Youtube、TikTok等)
- 3 テレビ
- 4 ラジオ
- 5 新聞
- 6 雑誌
- 7 本・漫画
- 8 フリーペーパー
- 9 家族との会話から
- 10 友人との会話から
- 11 学校・職場での会話から
- 12 地域の友人・知り合いとの会話から
- 13 その他()
- 14 特になし

Q13で「14」を選択した方のみ

Q16 参加したことがない理由として、当てはまるものを選択してください。

(複数回答)

- 1 どのような活動があるか知らない
- 2 忙しくて時間がない
- 3 一緒に参加する友人がいない
- 4 費用がかかる
- 5 身近なところで参加できる活動がない
- 6 自分の興味に合う活動がない
- 7 活動できる日時に合うものがない
- 8 人間関係が心配・めんどう
- 9 申込みや参加の方法がわからない
- 10 参加するきっかけがない
- 11 もともと興味・関心がない
- 12 その他()

Q17 どうすれば、地域活動へより参加しやすくなると思いますか。

(複数回答)

- 1 参加のための条件がわかりやすい
- 2 活動の中で役割がある
- 3 企画に関われる
- 4 個人で参加できる
- 5 グループで参加できる
- 6 無料で参加できる
- 7 交通費や謝礼等の支払いがある
- 8 その他()
- 9 特になし

結婚・子どもへの考えについて

Q18 あなたの身近な子どもとの関係について、お答えください。

(複数回答)

- 1 子育てを行っている
- 2 兄弟姉妹に小さな子どもがいるので、世話をすることがある
- 3 学校の授業や児童館、保育所等で小さな子どもと遊んだりする
- 4 近所の小さな子どもと遊んだりする
- 5 親せきの小さな子どもと遊んだりする
- 6 町内会や地域の活動で小さな子どもと遊んだりする
- 7 その他()
- 8 小さな子どもと接する機会はない

F4で「2.結婚したことがない」を選択した方のみ

Q19 あなたは、今後結婚したいと思いますか。

- 1 結婚したい
- 2 結婚したくない
- 3 わからない

Q20 あなたは今後、自分の子どもを持つことについて、どのように思いますか。

- 1 子どもを持ちたいと思う
- 2 子どもを持ちたいと思わない
- 3 わからない

Q20で「1」を選択した方のみ

Q20-1 子どもを持ちたいと思う理由をお答えください。

(複数回答)

- 1 好きな人との子どもを持ちたいから
- 2 子どもがいると生活が充実するから
- 3 子どもを持つことは自然なことだから
- 4 子どもは夫婦関係を安定させるから
- 5 子どもは将来の支えになるから
- 6 交際相手、配偶者が望むから
- 7 親など周囲が望むから
- 8 子どもを持つことで周囲から認められるから
- 9 その他()

Q20で「2」を選択した方のみ

Q20-2 子どもを持ちたいと思わない理由をお答えください。

(複数回答)

- 1 子育てや教育にお金がかかるから
- 2 子育ての心理的・肉体的負担が増えるから
- 3 自分の仕事に差しかえるから
- 4 自分や配偶者・交際相手との自由な時間が減るから
- 5 その他()

悩みごと・困難があった時の対応について

Q21 あなたは現在、どのような悩みや心配ごとがありますか。

(複数回答)

- 1 勉強のこと
- 2 学校生活のこと
- 3 仕事や職場のこと
- 4 将来(進路を含む)のこと
- 5 家族のこと
- 6 友人のこと
- 7 好きな人のこと
- 8 健康のこと
- 9 性格のこと
- 10 見た目や体格のこと
- 11 お金のこと
- 12 政治や社会のこと
- 13 無気力、やる気が出ないこと
- 14 その他()
- 15 特に悩みごとや心配ごとはない

Q22 あなたは悩みや心配ごとがある時は、だれに相談していますか。

(複数回答)

- 1 父親
- 2 母親
- 3 兄弟姉妹
- 4 祖父母
- 5 友人
- 6 交際相手・配偶者
- 7 学校の先生
- 8 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー
- 9 習い事の先生
- 10 部活やサークルなどの先輩
- 11 部活やサークルなどの顧問
- 12 職場の上司
- 13 職場の先輩、同僚
- 14 医師やカウンセラーなどの専門家
- 15 インターネット(SNS)上の仲間
- 16 その他()
- 17 誰にも相談しない

Q23 あなたは今までに、**社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験**がありましたか。または現在、**社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況**がありますか。最も当てはまるものを選択してください。

- 1 今までに経験があった(または、現在ある)
- 2 どちらかといえば、あった(ある)
- 3 どちらかといえば、なかった(ない)
- 4 なかった(ない)
- 5 わからない、答えられない

Q23で「1～2」を選択した方のみ

Q23-1 社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった主な理由は何ですか。

(複数回答)

(1)自分自身について

- 1 人づきあいが苦手
- 2 精神的な病気
- 3 身体的な病気・ケガ
- 4 妊娠
- 5 何事も否定的に考えてしまう
- 6 勉強が苦手
- 7 悩みや不安などが相談できない
- 8 その他()
- 9 あてはまるものはない
- 10 わからない

(2) 家族・家庭について

(複数回答)

- 1 家族内の不和や離別(離婚)
- 2 家庭内での孤立(家族間のコミュニケーションが希薄)
- 3 親(保護者)の過度な期待
- 4 親(保護者)の放任
- 5 親(保護者)の厳しいしつけ
- 6 親(保護者)の虐待
- 7 親(保護者)の過干渉
- 8 親(保護者)の甘やかし
- 9 親(保護者)への反発
- 10 家庭が貧しい
- 11 家庭が裕福で生活の心配がない
- 12 看護・介護(自分が担い手)
- 13 その他()
- 14 あてはまるものはない
- 15 わからない

(3) 学校について

(複数回答)

- 1 成績が悪い、授業についていけない
- 2 先生との関係が悪い
- 3 友達との関係が悪い
- 4 校則に合わせるのが嫌
- 5 集団行動が苦手
- 6 いじめを受けた
- 7 体罰やハラスメントを受けた
- 8 小学校時代の不登校
- 9 中学校時代の不登校
- 10 高校時代の不登校
- 11 大学(専門学校、短期大学等を含む)時代の不登校
- 12 大学、短大、高専、専門学校、高校の中退
- 13 中学受験の失敗
- 14 高校受験の失敗
- 15 大学受験の失敗
- 16 不本意な入学
- 17 その他()
- 18 あてはまるものはない
- 19 わからない

(4) 仕事・職場について

(複数回答)

- 1 職場になじめない
- 2 上司や同僚との関係が悪い
- 3 就職に失敗
- 4 職場を退職
- 5 職場を解雇
- 6 仕事上でのミス
- 7 仕事の量や内容が自分の能力を超えている
- 8 いじめを受けた
- 9 ハラスメントを受けた
- 10 働きたくない
- 11 いわゆる「充電」の期間が必要
- 12 仕事が自分に向いていない
- 13 自分の才能や特技を生かせる仕事でない
- 14 本当に自分がやりたい仕事ではない
- 15 その他()
- 16 あてはまるものはない
- 17 わからない

Q23で「1～2」を選択した方のみ

Q23-2 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善したことがありましたか。最も当てはまるものを選択してください。

- 1 あった
- 2 どちらかといえば、あった
- 3 どちらかといえば、なかった
- 4 なかった
- 5 わからない

Q23-2で「1～2」を選択した方のみ

Q23-3 状態が改善したきっかけや、改善に役立ったことは何だと思いますか。

(複数回答)

- 1 家族や親戚の助け
- 2 友人の助け
- 3 学校の先生に相談したこと
- 4 職場の上司・同僚に相談したこと
- 5 スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと
- 6 地域の人の助け
- 7 病院に行って相談したこと
- 8 電話相談を利用したこと
- 9 SNSやメール相談を利用したこと
- 10 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと
- 11 就職・転職したこと
- 12 趣味の活動に参加したこと
- 13 時間がたって状況が変化したこと
- 14 自分の努力で乗り越えたこと
- 15 その他()
- 16 わからない、答えられない

Q24 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となった時に、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。

(複数回答)

- 1 無料で相談できる
- 2 匿名で(自分が誰か知られずに)相談できる
- 3 相手が同世代である
- 4 相手が同性である
- 5 曜日・時間帯を気にせず相談できる
- 6 相手が同じ悩みを持っている、または持っていたことがある
- 7 SNSやメールなどで相談できる
- 8 電話で相談できる
- 9 相手が自宅に来てくれる
- 10 相手がカウンセラーなど心理学の専門家である
- 11 相手が医師である
- 12 相手が公的な支援機関である
- 13 相談できる場所が自宅から近い
- 14 相手が民間の支援団体(NPO等)である
- 15 その他()
- 16 誰にも相談したくない

Q24で「16」を選択した方のみ

Q24-1 相談したくないと思う理由は何ですか。

(複数回答)

- 1 相談しても解決できないと思うから
- 2 自分ひとりで解決すべきだと思うから
- 3 誰にも知られたくないことだから
- 4 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから
- 5 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから
- 6 相手がどんな人かわからないから
- 7 何を聞かれるか不安に思うから
- 8 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから
- 9 相手にうまく伝えられないから
- 10 裏切られたり、失望するのが嫌だから
- 11 お金がかかると思うから
- 12 その他()
- 13 特に理由はない、わからない

Q25 あなたが小学生・中学生・高校生の頃にあればよかった、または、あったらよいと思う支援があれば、お答えください。

(複数回答)

- 1 学校の授業についていくための補習授業
- 2 進学のための経済的支援
- 3 不安や悩みを気軽に相談できる窓口
- 4 性に関する悩み、問題を相談できる窓口
- 5 他の人とうまくつきあっていくための手助け
- 6 文化芸術、自然等を体験する機会の提供
- 7 保護者への助言などの支援
- 8 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所
- 9 家や学校以外に放課後や休日を過ごせる居場所の提供
- 10 就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け
- 11 規則正しい生活習慣についての指導・相談
- 12 非行や犯罪の防止支援
- 13 金銭に関する教育
- 16 その他()
- 14 特にない
- 15 わからない

スマートフォンなどの利用について

Q26 あなたは平日にどのくらいの時間、スマートフォンやパソコン、タブレット端末等(以下「スマートフォン等」という。)を利用しますか。

※休日を除きます。仕事や学校での学習のための利用は除きます。

- 1 使わない・持っていない
- 2 30分未満
- 3 30分以上1時間未満
- 4 1時間以上2時間未満
- 5 2時間以上3時間未満
- 6 3時間以上4時間未満
- 7 4時間以上
- 8 わからない

Q27 スマートフォン等を利用して、嫌な思いをしたり、トラブルに巻き込まれたことはありますか。当てはまるものを全て選択してください。

(複数回答)

- 1 自分の悪口をネット上に書き込まれた
- 2 仲間はずれやいじめを受けた
- 3 自分の個人情報(名前や住所、電話番号等)や写真をネット上に勝手にアップされた
- 4 身に覚えのないお金を請求されたり、ゲームでお金を使いすぎて多額のお金を請求された
- 5 ネット上で知り合った人から、しつこく会うように誘われた
- 6 ネット上で知り合った人と実際に会い、事件やトラブルに巻き込まれた
- 7 ネット上に書き込んだ内容がうまく相手に伝わらず、怒らせたり悲しませてしまった
- 8 なりすましやアカウントの乗っ取り被害にあった
- 9 有害なウェブサイトにつながったり、怪しいメールが届いた
- 10 知らない人から裸の写真が送られてきたり、自分の裸の写真を送るように要求された
- 11 その他()
- 12 ない

青少年・若者を対象とした施設について

Q28 あなたは、以下の【1】～【7】の呉市内の青少年・若者を支援する施設・窓口を知っていますか。また、利用したことがありますか。

	利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らない
【1】 呉市適応指導教室(つばき学級)	1	2	3
【2】 呉市保健所(西・東)	1	2	3
【3】 呉しごと相談館 ※呉市役所5階	1	2	3
【4】 広島地域若者サポートステーション(若者交流館)呉相談コーナー ※ハローワークくれ 3階	1	2	3
【5】 呉市青少年指導センター	1	2	3
【6】 こども家庭相談課 ※すこやかセンターくれ3階	1	2	3
【7】 警察署(呉・広)	1	2	3

Q28で「2」を1つ以上選択した方のみ

Q29-1 利用しない理由は何ですか。

(複数回答)

- 1 行ってみたいが、一人では行きづらいから
- 2 新しく得られるものがなさそうだから
- 3 不安や悩みの解決にはならないと思うから
- 4 ほかに楽しい場所があるから
- 5 知らない人ばかりで楽しめないと思うから
- 6 行くのがめんどろだから
- 7 家から遠いから
- 8 自分には関係のない場所だと思うから
- 9 身近に活動したり相談したりできる場所や人がいるから
- 10 利用したいと思うような機会がなかったから
- 11 その他()

Q30 呉市内の青少年・若者を支援する施設について、ご意見・ご要望があればご記入ください。

※任意回答

子どもや若者に関する施策、意見反映について

Q31 あなたが呉市に住んでいる期間を教えてください。

- 1 1年未満
- 2 1～3年未満
- 3 3～5年未満
- 4 5～10年未満
- 5 10～15年未満
- 6 15～20年未満
- 7 20年以上

Q32 あなたは今後も呉市に住み続けたいと思いますか。

- 1 住み続けたい
- 2 移り住みたい
- 3 その他()
- 4 わからない

Q32で「1～2」を選択した方のみ

Q32-1 呉市に住み続けたい、移り住みたい理由を教えてください。

Q33 呉市では、まちづくり等を行うに当たって、子どもや若者の意見の反映により取り組んでいこうとしています。どのような方法や手段があれば、あなたは呉市に対して意見を伝えやすいですか。

(複数回答)

- 1 対面
- 2 オンラインでの会議・対話(ZOOM、Teamsなど)
- 3 電話や通話アプリ
- 4 LINEなどのチャット
- 5 手紙
- 6 メール
- 7 オンラインのフォーム
- 8 アンケート(インターネット)に答える
- 9 アンケート(紙)に答える
- 10 X(旧 Twitter)を使って伝える
- 11 Facebookを使って伝える
- 12 Instagramを使って伝える
- 13 YouTubeを使って伝える
- 14 TikTokを使って伝える
- 15 その他()
- 16 伝えたい意見はない

**Q34 ユース世代(主に中学生・高校生)が優先的に利用できる施設について、
どのような機能があったら良いと思いますか。**

(複数回答)

- 1 静かに勉強できる
- 2 友だちと集まって自由に使える
- 3 何でも気軽に相談できる
- 4 イベントができる
- 5 調理ができる
- 6 ダンスの練習ができる
- 7 防音の部屋で、楽器の練習ができる
- 8 会議などができる
- 9 参考書などが無料で見れる
- 10 フリーWiFiが使える
- 11 ボランティアなどの情報が収集できる
- 12 ひとりでも安心していられる
- 13 その他()

Q35 その他、みなさんの今、伝えたいことをお聞かせください。

※任意回答

たくさんの質問にご回答いただき、ありがとうございました。
みなさまの貴重なご意見を、今後の施策の検討に活かしてまいります。